

NVR-101

ネットワーク・ビデオ・レコーダー

ユーザー・マニュアル

Version: 2.8.0



©Copyright 2009. QNAP Systems, Inc. All Rights Reserved.

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本ユーザー・マニュアルは製品に関する詳しい説明が書かれています。製品をご利用になる前に、必ず内 容をご確認ください。

注意

- 製品に関する機能、仕様その他は予告なく変更される場合があります。
- 全てのブランド及び製品名は、それぞれ商標権の保有者(社)に帰属します。

保証の範囲 弊社は、本製品によってもたらされた直接・間接を問わない損害について、あらゆる意味で 本製品の価格を超える金銭的保証の責任を負わないものとします。また弊社は、本製品並び にソフトウェアを想定外の環境、運用方法で用いた場合、いかなる保証の責任も負わないもの とします。弊社は予告なく、本製品、ソフトウェア、文書のアップデートを行う権利を有 するものとします。



警告

1. 重要なデータを保護するため、定期的にバックアップを行ってください。弊社はデータの損失並びにデータの修復に関して、一切の責任を負わないものとします。
2. 返品または修理の際は、ご購入時と同じ梱包材を使って製品を発送してください。梱包の不備に起因する製品の破損について、弊社は責任を負うことができません。

重要な注意事項

- 説明を読む
製品を実際にご利用になる前に、必ずユーザー・マニュアルをお読みください。
- 電源
必ず製品付属の AC アダプターをご利用ください。
- 修理
技術的に不明な点は販売店にお問い合わせください。事故、故障の原因になるので、絶対に分解しないでください。
- 警告
漏電、感電の恐れがあるため、雨がかかる場所、湿度の高い場所での運用はおやめください。また本製品の上に何も置かないでください。

索引

索引.....	4
安全にお使いいただくために.....	7
第 1 章 NVRはじめに.....	8
1.1 製品の概要.....	8
1.2 特徴.....	8
1.3 システム構成.....	10
1.4 内容物の確認.....	12
1.5 外観.....	13
第 2 章 NVR の設置.....	14
2.1 ハードウェアの準備.....	16
2.2 システムの設定.....	19
第 3 章 NVR の運用.....	25
3.1 NVR への接続.....	25
3.2 モニタリング・ページ.....	27
3.2.1 ライブ映像ウィンドウ.....	30
3.2.2 表示モード.....	32
3.2.3 PTZ カメラ制御パネル.....	32
第 4 章 録画ファイルの再生.....	33
4.1 録画再生インターフェイス.....	33
4.2 ネットワーク・ファイル・サービスを使った録画ファイル管理.....	38
4.2.1 Windows のファイル・サービス (SMB/CIFS).....	38
4.2.2 Web ファイル管理 (HTTP).....	39
4.2.3 FTP サーバー (FTP).....	39
第 5 章 システム管理.....	40
5.1 かんたん設定.....	42
5.2 システム設定.....	47
5.2.1 サーバー名.....	47
5.2.2 日付と時間.....	48
5.2.3 システム設定の表示.....	49
5.3 ネットワーク設定.....	50

5.3.1	TCP/IP 設定	50
5.3.2	DDNS(ダイナミック・ドメイン名)サービス.....	51
5.3.3	ファイル・サービス.....	52
5.3.4	ポート管理.....	53
5.3.5	ネットワーク設定の表示.....	54
5.4	デバイス設定	55
5.4.1	SATA ディスク.....	55
5.4.2	USB ディスク.....	57
5.4.3	UPS.....	58
5.5	ユーザー管理	59
5.5.1	ユーザーの作成.....	60
5.5.2	ユーザーの編集.....	61
5.5.3	ユーザーの削除.....	62
5.6	カメラ設定	63
5.6.1	カメラ設定.....	63
5.6.2	録画設定.....	64
5.6.3	スケジュール設定	65
5.6.4	アラーム設定.....	66
5.6.5	詳細設定.....	67
5.7	システム・ツール.....	69
5.7.1	アラート通知.....	69
5.7.2	再起動／シャットダウン.....	70
5.7.3	ハードウェア設定	70
5.7.4	システム・アップデート.....	72
5.7.5	バックアップ／リストア／設定の初期化.....	73
5.7.6	E マップ.....	73
5.7.7	Ping テスト.....	74
5.8	ログ&機器状態	75
5.8.1	イベントログ.....	75
5.8.2	システム情報	76
第 6 章	システムのメンテナンス.....	77
6.1	管理者パスワードとネットワーク設定のリセット	77
6.2	停電／異常終了	78
6.3	ミラーリング・ディスクのホット・スワップ	78
第 7 章	トラブル・シューティング.....	79
付録 A	ハードディスク適合リスト.....	82
付録 B	LED インディケータ	83

付録 C	ダイナミック DNS の登録.....	85
付録 D	製品仕様.....	89
付録 E	対応ネットワーク・カメラ・リスト.....	92
付録 F	設定例.....	94
テクニカル・サポート	99

安全にお使いいただくために

1. 本製品は気温 0～35 度、湿度 0～85%の環境下でご利用いただけます。通気の良い場所に設置してください。
2. 故障の原因になりますので、本製品は定められた定格の電圧下でお使いください。
3. 直射日光が当たる場所、化学薬品の近くに置かないでください。また設置する場所の温度と湿度が適切であることを必ず確認してください。
4. 本製品の汚れを落とす時は、固く絞った濡れタオルをご使用ください。その際、必ず電源を落とした後、電源コードを抜いてください。化学薬品やエアゾールは使用しないでください。
5. 運用の障害や、過熱の原因になるため、本製品の上にものを置かないでください。
6. 本製品を水の近くに設置しないでください。
7. 落下やそれに伴う破損の危険性があるため、不安定な場所に本製品を設置しないでください。
8. 本製品に対し、正しい電圧が供給されていることを確認してください。電圧の状態がわからない時は、地元の電力会社にお問い合わせください。また、安定した電圧を供給するため、UPS の設置を推奨します。
9. 電源コードの上にものを置かないでください。
10. 感電その他の危険があるため、本製品を分解、修理しないでください。故障かと思われる時は販売店にご相談ください。

第1章 NVRはじめに

1.1 製品の概要

ネットワーク・ビデオ・レコーダー「NVR-101（以下、NVR と表記）」をお買い上げ いただき、ありがとうございます。NVR はネットワーク・カメラの機能を活用した、専 用のレコーダーです。従来、ネットワーク・カメラは複雑で面倒なソフトウェアを使って録 画するしかありませんでしたが、この NVR なら、ユーザー・フレンドリーな UI を使っ て、簡単にローカルの、あるいはインターネット経由のネットワーク・カメラの画像を録画 することができます。もちろん、ライブ・モニタリング機能も充実しています。

1.2 特徴

NVR の特徴は:

先進のハードウェア・デザイン

1. 省電力のエンベデッド・システムを採用。
2. 高速 SATA×1 プラス eSATA ハード・ドライブ×1 をサポート。
3. 最大容量 2 TB で長期間録画が可能。

充実の監視機能

1. Motion-JPEG または MPEG-4 の高品質録画（圧縮形式はカメラに依存）。
2. 多彩な録画形式：
 - 常時／マニュアル／スケジュール録画
 - アラーム録画（動き検知またはセンサー入力）
 - アラーム録画スケジュール
3. 多彩なライブ・モニタリング画面：
 - シングル／4 分割／シーケンシャル・モード
 - ピクチャ・イン・ピクチャ表示



ピクチャ・イン・ピクチャ

4. スマート PTZ (パン、チルト、ズーム) 制御、クリック&センタリング機能。
5. プリセット操作機能。
6. カメラ設置位置を表示する E マップ機能。
7. アラートを即座に通知する e メール機能送信。
8. 日付と時間で録画ファイルを簡単検索。
9. スナップショット機能。
10. イベント検知前、検知後録画機能。
11. 特定のアクセスのみを許可する、また拒否するアクセス制御機能。
12. (オプション) 音声録音機能をサポート。

高性能

1. 録画フレームレート*:
 - 最大 120 フレーム (QVGA または CIF サイズ)
 - 最大 40 フレーム (VGA サイズ)

* 実際のフレームレートはカメラの性能、及びネットワーク環境に依存します。
2. 高速ギガビット LAN インターフェイスを実装。

高信頼性と先進の機能

1. RAID 1 (ミラーリング) により録画データを保護。
2. RAID 0、JBOD (Just a Bunch of Disks/ Linear) をサポート。
3. 停電から電力が回復した際、自動で起動。
4. 24 時間 365 日運用を前提とした UPS (Uninterruptible Power Supply) システムを サポート。
5. ワンタッチ・バックアップ・ボタンによる、USB ハードディスクへのデータ転送機能。

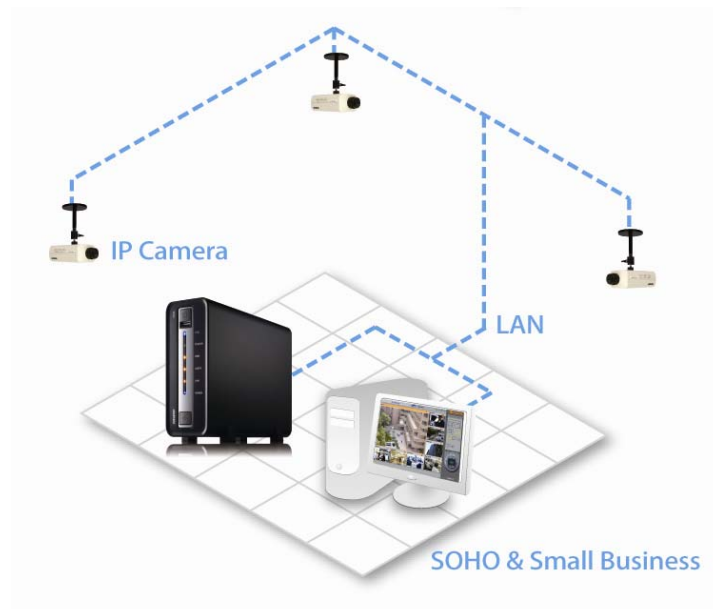
ネットワーク機能

1. ユーザーごとの権限設定が可能 (カメラごとにモニタリング、録画再生の権限を設定 可能)。
2. NTP サーバー機能を内蔵。ネットワーク・カメラと本製品との時間の同期を取ることができます。
3. NAS 機能を内蔵した、唯一の NVR (2007 年 4 月現在、弊社調べ)。
 - SMB/CIFS
 - FTP サーバー
 - Web ファイル管理 (HTTP)

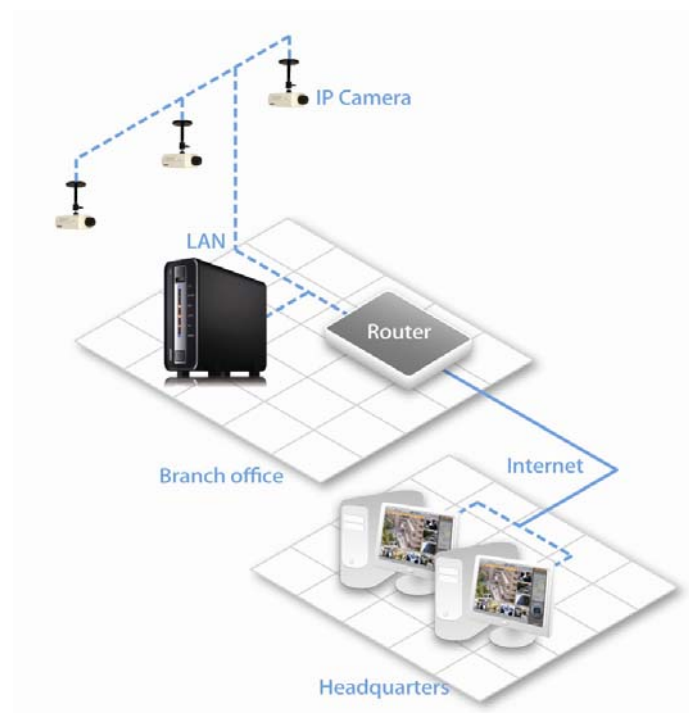
その他 NVR の仕様に関する詳細は [付録D](#) を参照してください。

1.3 システム構成

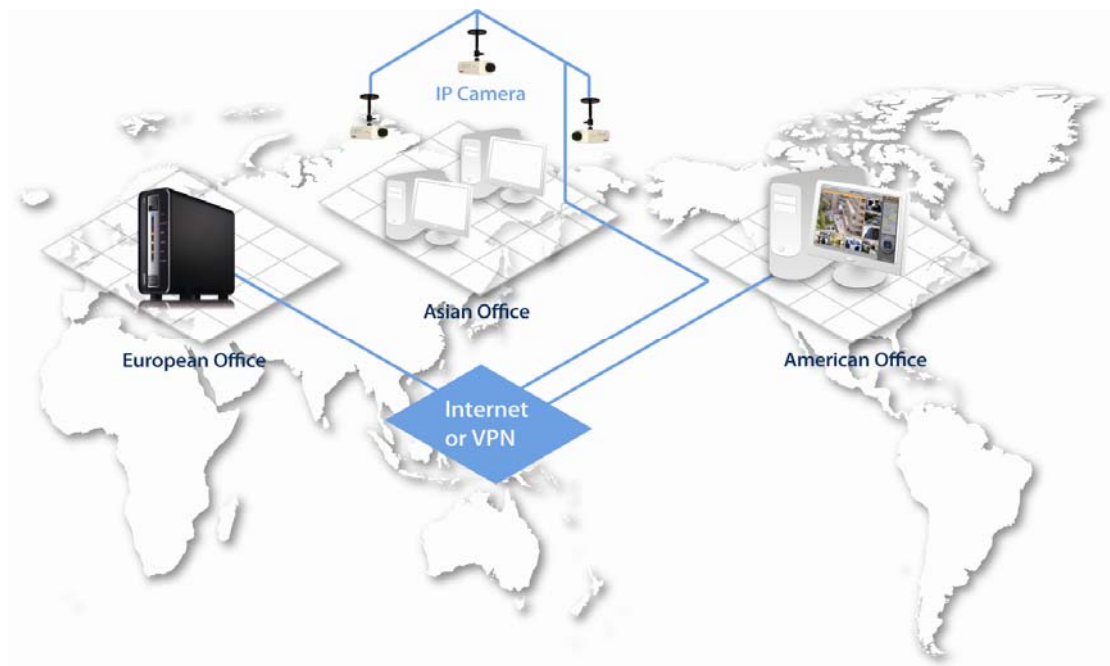
NVR は次のような様々なシチュエーションでご利用いただけます。



SOHO や中小企業向け、ネットワーク監視システム



インターネット経由での遠隔監視、遠隔録画再生



国際的な企業における本部一括監視システム

1.4 内容物の確認

パッケージ内に以下の内容物が揃っているかどうかをご確認ください。

✓ NVR-101 本体



✓ 電源アダプター



✓ 電源コード



✓ CD-ROM

(ユーザーマニュアル、ユーティリティ)



✓ かんたん設定ガイド



✓ ネジ



✓ イーサネットケーブル



1.5 外観



1. ワンタッチバックアップボタン
2. USB 2.0 ポート
3. LED インディケータ
4. 電源ボタン
5. USB 2.0 ポート
6. eSATA ポート
7. Giga LAN ポート
8. パスワード&ネットワークリセットボタン
9. 電源コネクタ
10. K-lock セキュリティ・スロット

第2章 NVR の設置

設置前の注意

NVR を設置する前に、以下のものを用意してください。

- ネットワーク接続デバイス
- 設定が完了したネットワーク・カメラ
- NVR に接続し、設定を行うためのコンピューター
- ハードディスク(※組み込み済みです)
- プラスとマイナスのドライバー(※ハードディスク増設時以外は不要です)

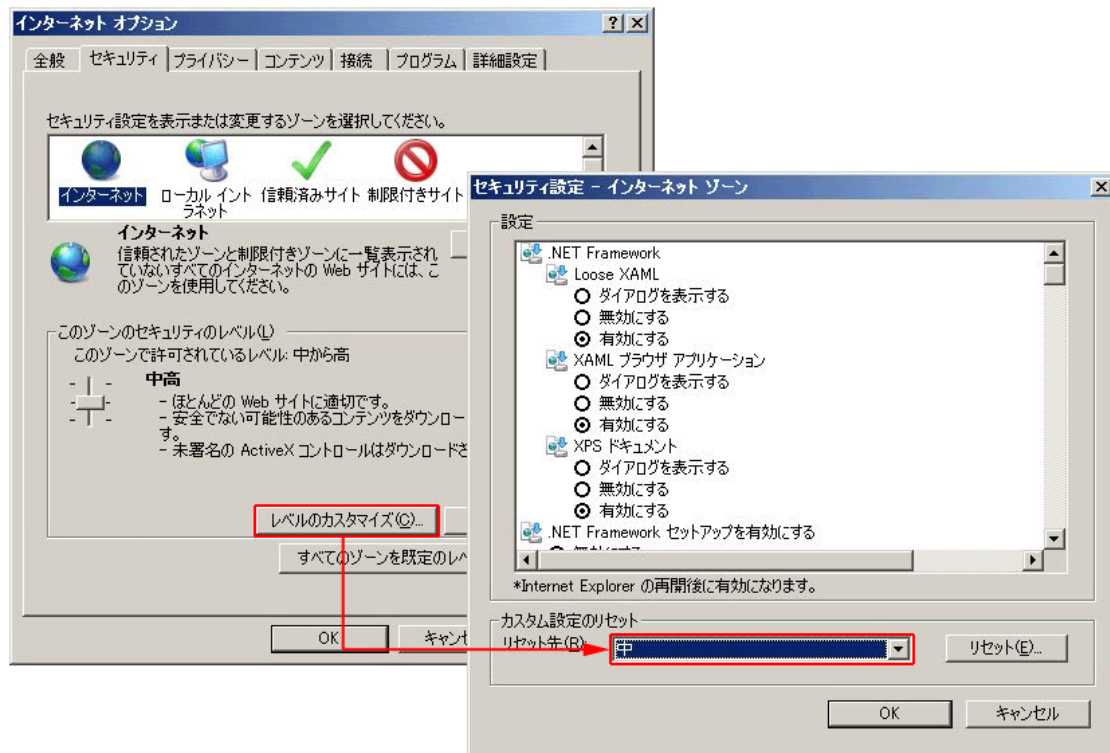
パーソナル・コンピューターの仕様

NVR を設定・運用するためのコンピューターに必要な最小仕様は以下の通りです。

- CPU: Intel® Pentium 4, 2 GHz 以上
- オペレーション・システム: Microsoft® Windows XP / Vista (32 bit)
- メインメモリ: 512 MB 以上
- ネットワーク・ポート: 100Mbps イーサネット・ポート以上
- ブラウザ: Microsoft® Internet Explorer 6.0 以上
- CD-ROM ドライブ
- 推奨モニター解像度: 1024 × 768 ピクセル以上

Web ブラウザのセキュリティ設定

IE ブラウザの[インターネットオプション]を開き、セキュリティ・レベルを「中」以下に 設定してください。



NVR をお使いになる前に以下の準備を行います(※ハードディスクは搭載済みで出荷しています。以下は交換や増設の参考にしてください)。

2.1 ハードウェアの準備

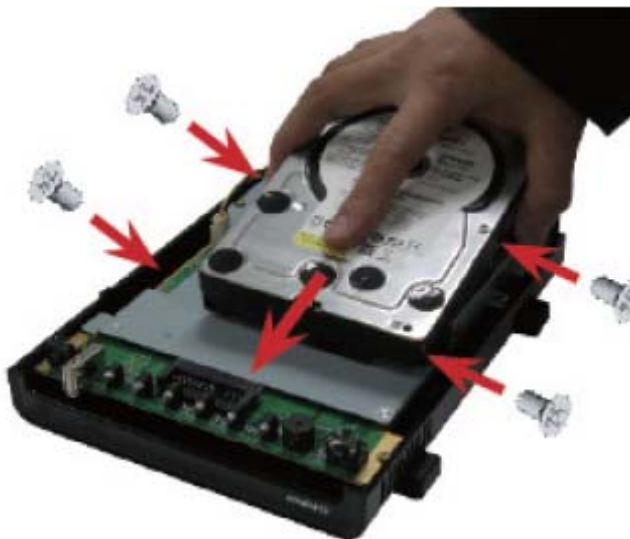
次の手順でハードウェアを準備します。

- ハードディスクの取り付け。
- イーサネット・ケーブルと AC アダプターの接続。
- サーバーの起動。

1. 下図のように NVR の正面カバーをスライドさせます。



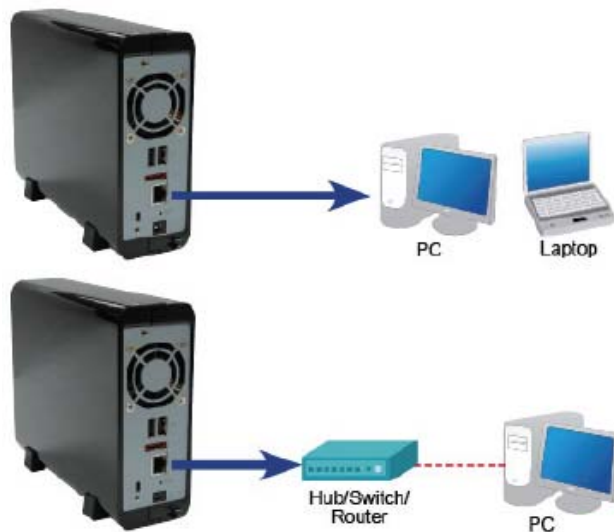
2. プレートにハードディスクを取り付けます。取り付けネジの穴を合わせ、皿ネジで固定します。



3. ハードディスクを取り付けたら、正面カバーを元通りにして、丸ネジで固定します。NVR をスタンドに立てます。



4. ネットワークケーブルを接続します。



5. 電源コードとアダプターをつなぎ、本体に接続します。



6. 電源ボタンを押します。一度、ピープ音が鳴ります。その後、約 1 分で再びピープ音が鳴れば、NVR が起動します。



2.2 システムの設定

NVR が正常に起動したことを確認したら、パソコンに CD-ROM を入れ、以下の手順でシステム設定を行います。

- ネットワーク上の NVR を検出する Finder をインストールします。
- Finder を使って NVR を設定します。
- NVR に接続して ActiveX をインストールします。

以上の設定が完了すると、web ブラウザでアクセスして、すぐに運用できるようになります。

1. Finder のインストール

CD が起動すると、以下の画面が表示されます。「Finder のインストール」をクリックしてください。



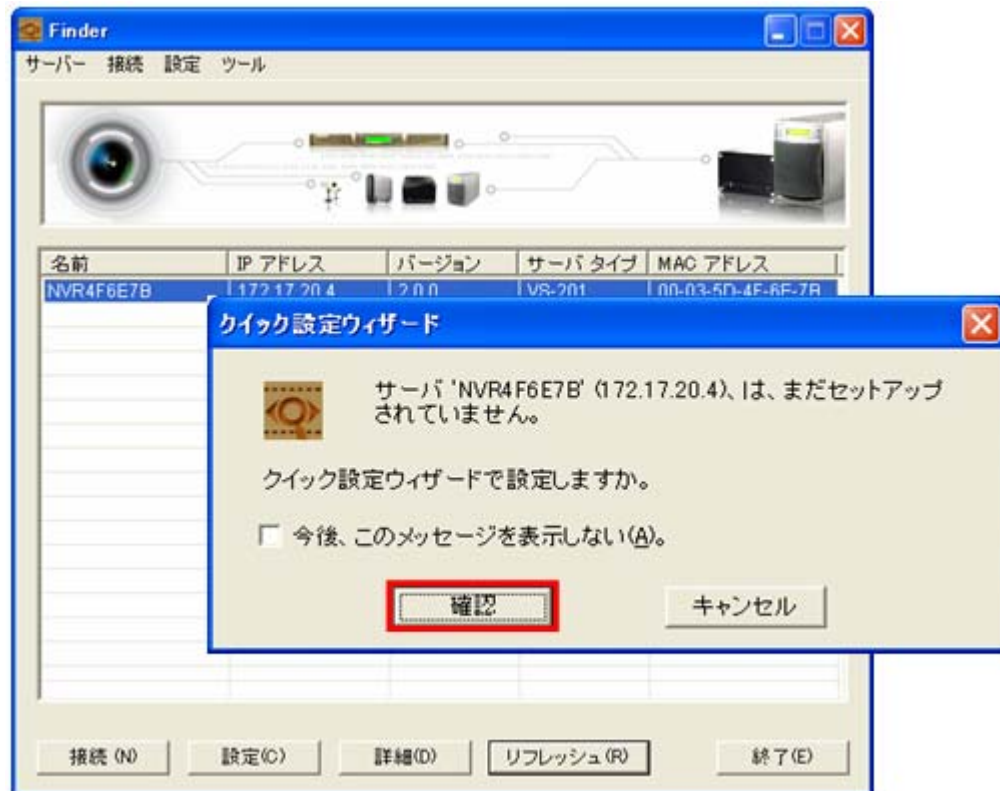
指示に従って Finder をインストールします。インストールが完了すると Finder が自動的に起動します。
Windows XP SP2 をお使いの場合、以下のウィンドウが 表示されることがありますが、その場合は「**ブロックを解除する**」をクリックしてください。



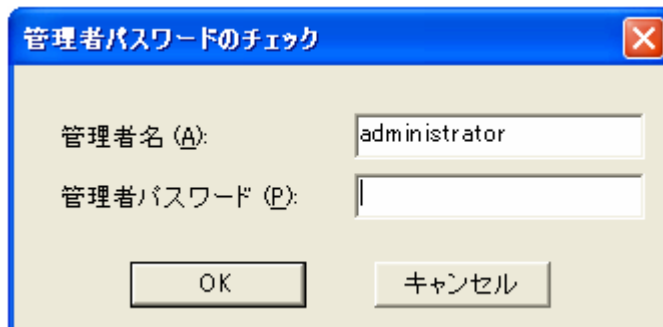
2. かんたん設定の実行

Finder が NVR を検出すると、かんたん設定（クイック・セットアップ）の実行を尋ねるウィンドウが表示されることがあります。その場合は「OK」をクリックして実行してください（通常、カメラ設定を除くかんたん設定が完了した状態で出荷しています）。

注意： NVR が検出されなかった時は、「リフレッシュ」をクリックしてください。



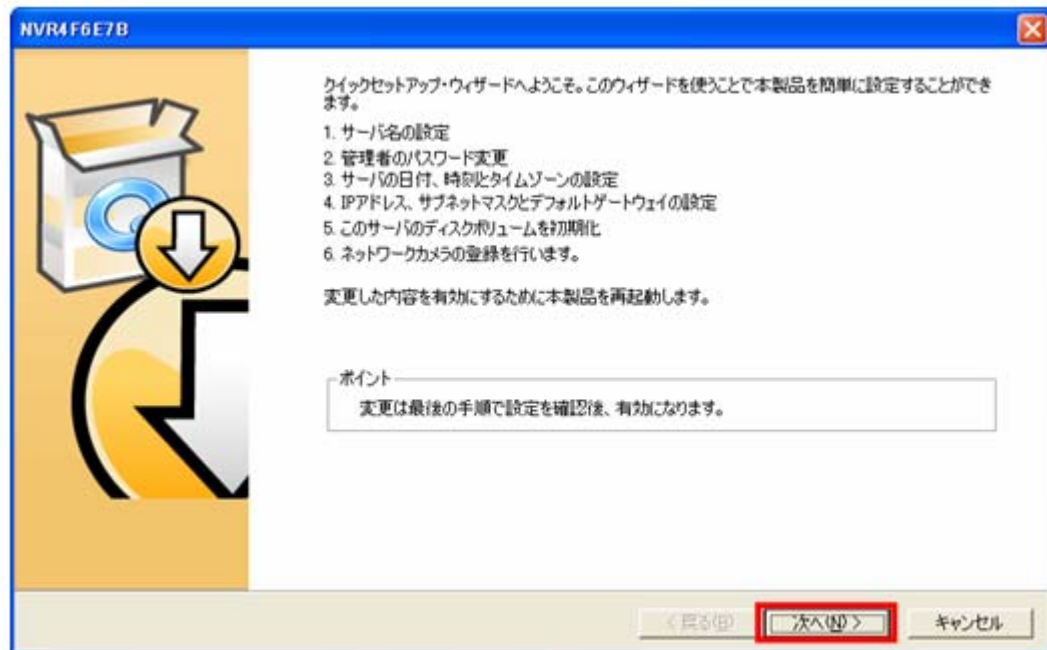
かんたん設定を行うため、管理者名とパスワードを入力します。



初期設定の管理者名とパスワードは次の通りです。

管理者名 : administrator
パスワード : admin

かんたん設定ウィザードの最初のページが表示されます。「次へ」をクリックして、設定を行います。

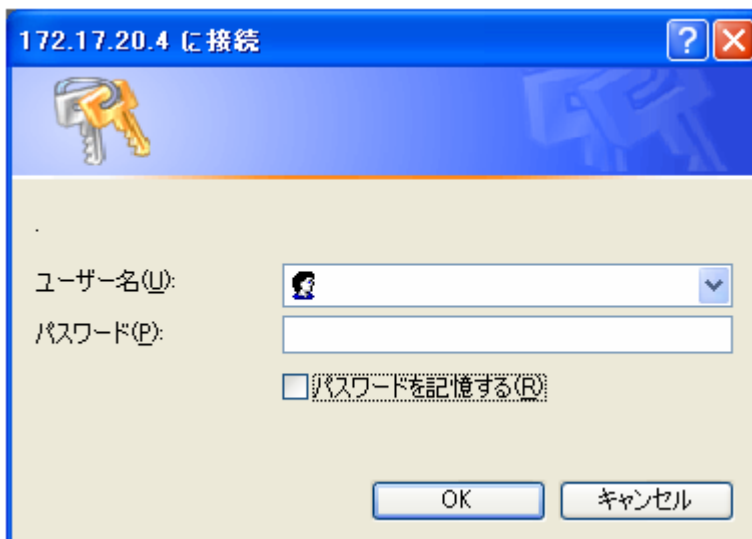


注意: 設定が完了したネットワーク・カメラを NVR と同じネットワークに接続してください。なおカメラの http ポートに 80 番以外を割り当てている時は、後述する「カメラ設定」の章を参照して設定してください。

設定が完了すると、NVR は再起動します。「完了」ボタンをクリックしてください。

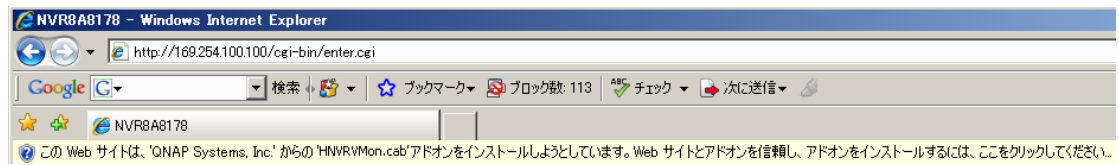


かんたん設定終了後、再び Finder に戻ります。

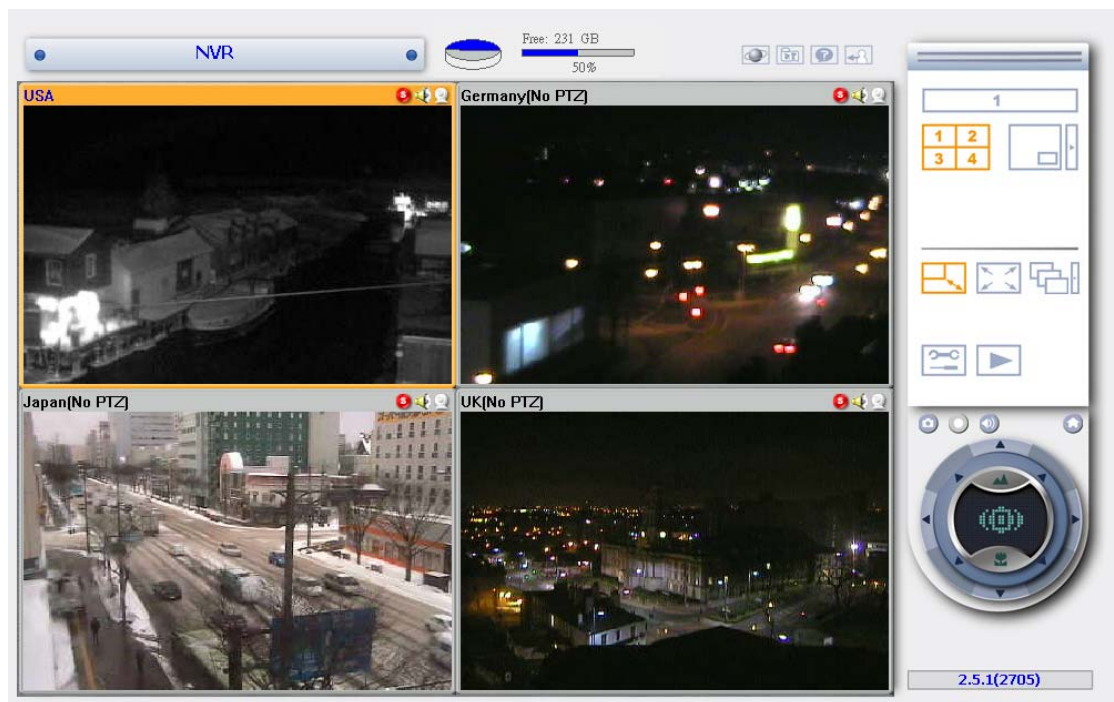


23

初めて NVR にアクセスした時、ActiveX をインストールする必要があります。指示に従ってインストールを実行します。



うまく設定できていれば、ライブ映像が表示され、録画のインディケータを確認できます。



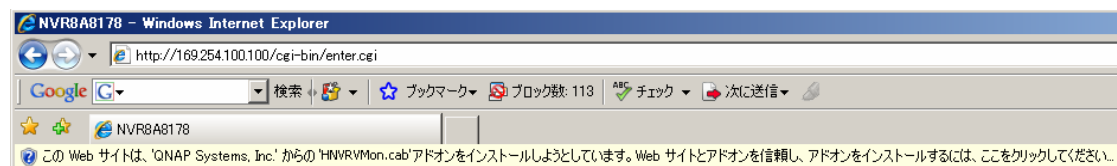
2. ユーザー名とパスワードを入力します。

初期設定の管理者名: **administrator**

初期設定のパスワード: **admin**









3. 初めて NVR にログインした時は、Active X をインストールしてください。ブラウザ の指示に従います。



3.2 モニタリング・ページ

NVR にログインすると、モニタリング・ページが表示されます。まず、表示言語を選択 します。モニタリング・ページでは登録したカメラのライブ映像、E マップ、ハードディスク の状態を確認でき、また表示モードの変更やマニュアル録画の操作、スナップショットな などを行えます。

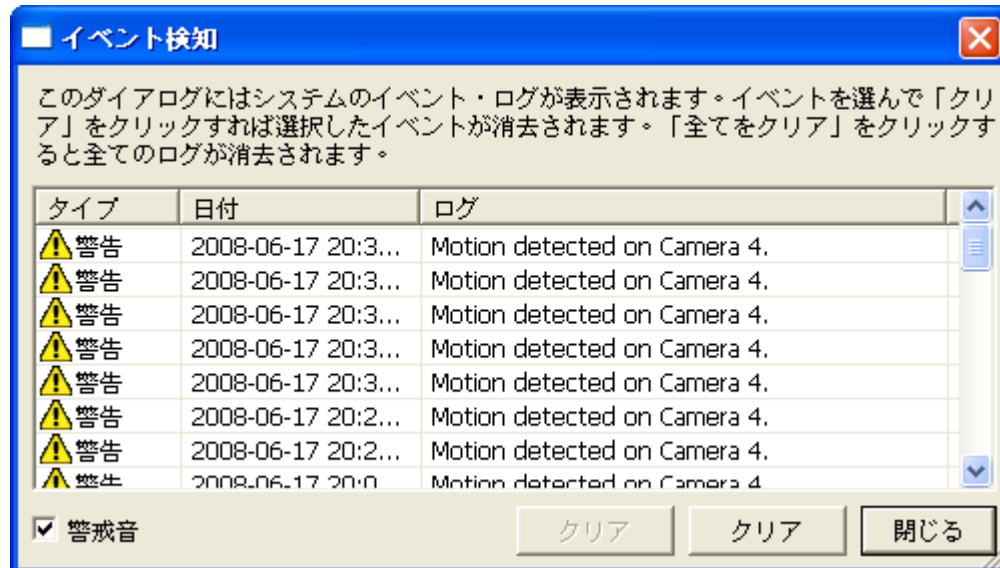


 空き領域: 435 GB 5%	ストレージ・ステータス: 空き容量と使用率を表示します。
	言語設定: 表示言語を選択します。
	E マップ: カメラの設置位置などを表示します。システム設定ページで表示 する E マップを変更できます。
	ヘルプ: NVR のオンライン・ヘルプを表示します。
	ログアウト: モニタリング・ページからログアウトします。
	システム設定: システム設定ページにログインします。ログインできるのは管理者 権限を持つユーザーだけです。

	<p>録画再生： 録画再生ページへ移動します。権限を持つユーザーだけが録画 再生を行えます。</p>
	<p>イベント通知： アラーム録画中にイベントを検知するとこのアイコンが表示されます。アイコンをクリックすると詳細が表示されます。</p>
	<p>スナップショット： 選択したカメラのスナップショットを行います。画像は[マイドキュメント]の[Snapshot]フォルダに保存されます。</p>
	<p>マニュアル録画： 選択したカメラのマニュアル録画の実行／停止を行えます。管理者はマニュアル録画の機能のオン／オフを設定できます。</p>
	<p>(オプション)音声機能： ライブページの音声機能のオン／オフ。</p>
	<p>ネットワーク・カメラのホームへ： 選択したカメラのホームページを開きます。</p>
	<p>デジタル・ズーム カメラを選択し、このアイコンをクリックするとデジタル・ズームが有効になります(右クリックしてメニューを表示してデジタル・ズームを有効にすることもできます)。 左クリック・ボタンを押したままにするとズーム・イン、右クリック・ボタンを押したままにするとズーム・アウトします。また左クリックをしたままドラッグすることで、カメラの向きを変更できます。またマウス・ホイールやPTZコントロール・パネルを使ってデジタル・ズーム機能を使うことができます。</p>
	<p>PTZ カメラのプリセット・ポジション： プリセット番号ボタンをクリックすることで素早くカメラのアングルを変更できます。プリセット・ポジションの登録についてはカメラのユーザー・マニュアルを参照してください。</p>

注意:

1. マニュアル録画の開始／停止はスケジュール録画、アラーム録画に影響しません。独立した録画になります。
2. スナップショットに時間がかかる時はシステムの障害ではなく、ネットワーク環境によるものです。
3. イベントの詳細を表示したり、警告音のオン／オフの設定、イベント・ログを消去するにはイベント通知アイコンをクリックします。



4. 複数のカメラのデジタル・ズーム機能を有効にした時、パソコンのスペックが低いと動作が遅くなることがあります。

3.2.1 ライブ映像ウィンドウ

登録したネットワーク・カメラの映像がライブ映像ウィンドウに表示されます。ネットワーク・カメラがパン、チルトする時は、画像を直接クリックすることでカメラの向きを変えることができます。光学ズーム機能があれば、マウスのトラック・ホイールを回すことでズームイン、ズームアウトの操作を行えます。これらの操作はカメラの機能に依存します。詳しくはカメラのユーザー・マニュアルを参照してください。



カメラのステータス

カメラのステータスは、次のアイコンで表示されます。

アイコン	カメラのステータス
	スケジュールまたは連続録画中
	音声機能つきカメラ
	パン・チルト機能をサポートしたカメラ
	マニュアル録画中
	アラーム入力 1 により録画中
	アラーム入力 2 により録画中
	動き検知により録画中

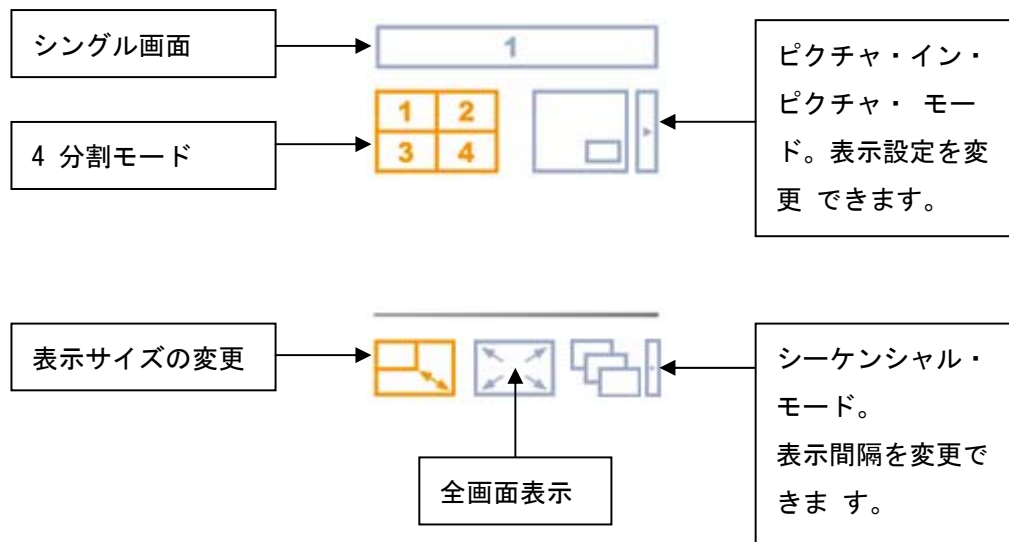
接続メッセージ

ライブ映像の代わりに、ウィンドウに以下のメッセージが表示されることがあります。

- 接続中 ネットワーク・カメラが異なるネットワークに設置されている時、接続に時間がかかります。その場合、一時的に「接続中」のメッセージが表示されます。
- 接続できません ネットワーク・カメラに接続できません。ネットワークの接続状態を確認してください。インターネット経由でカメラに接続する場合、カメラで使用するポートがファイアウォールでブロックされていないか確認してください。
- 表示制限
設定されたユーザー権限ではカメラのライブ映像を見ることができない時、このメッセージが表示されます。ライブ映像を表示したい時はログアウトして、権限のあるユーザー名でログインしてください。
- サーバー・エラー カメラ設定を確認してください。また、カメラのファームウェアが古い場合、最新のものにアップデートしてください。それでも問題が解決しない時は、テクニカル・サポートに連絡してください。

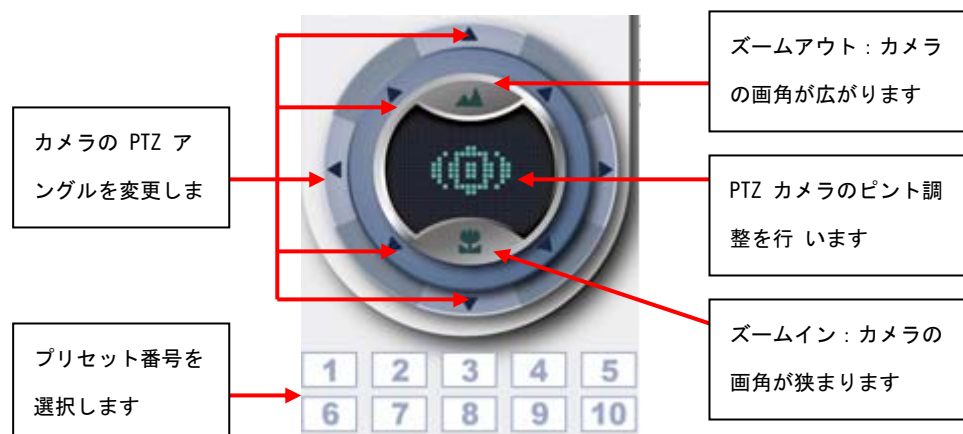
3.2.2 表示モード

NVR は簡単に表示モードを切り替えることができます。



3.2.3 PTZ カメラ制御パネル




PTZ カメラ制御パネルを使い、選択したカメラのパン／チルト／ズーム操作を行えます。実際の機能はカメラに依存します。詳細はカメラのユーザー・マニュアルを参照してください。



第4章 録画ファイルの再生

NVR を使えば、簡単に録画ファイルを再生することができます。Web ブラウザで録画ファイルの検索、再生することができ、特別なソフトウェアを必要としません。また、ネットワーク・ファイル・サービスを使うことで、録画ファイルに直接アクセスすることができます。


4.1 録画再生インターフェイス

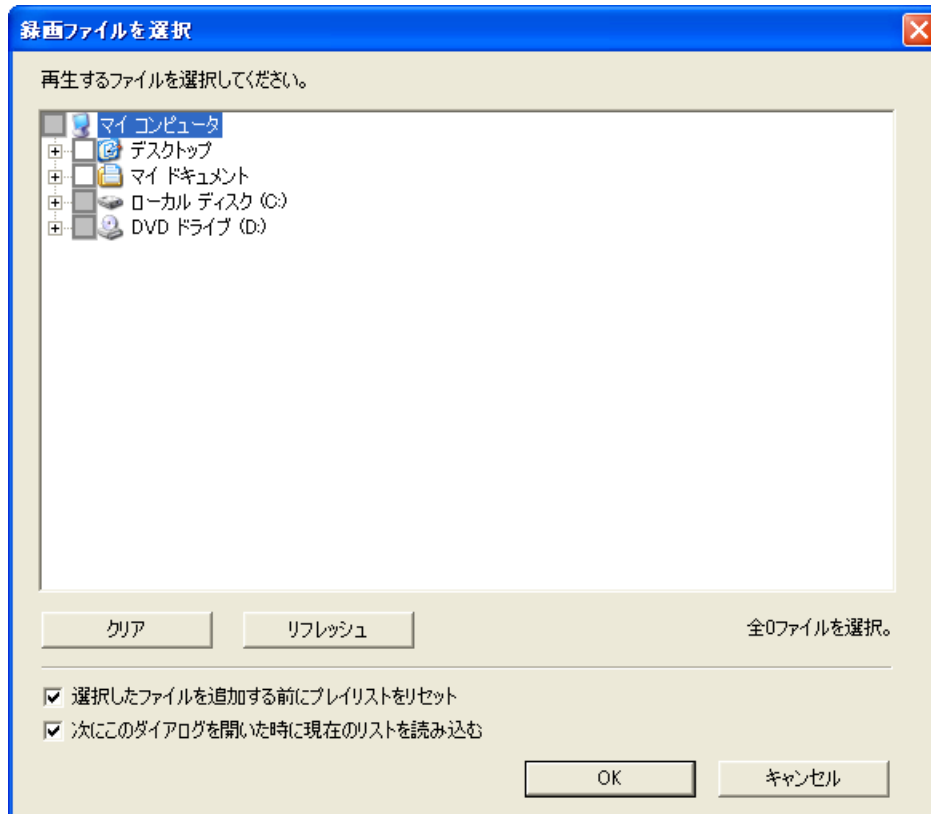
1. モニターリング・ページの録画再生ボタンをクリックします。
2. 次のようなページが表示されます。モニターリング・ページに戻る時はをクリックしてください。システム管理ページへ移動するときはをクリックします。




注意: 録画再生の権限を持たないカメラについては、録画ファイルの検索、再生、ダウンロードを行うことができません。権限設定については、[Chapter5.5](#)を参照してください。

- 録画ファイルの再生

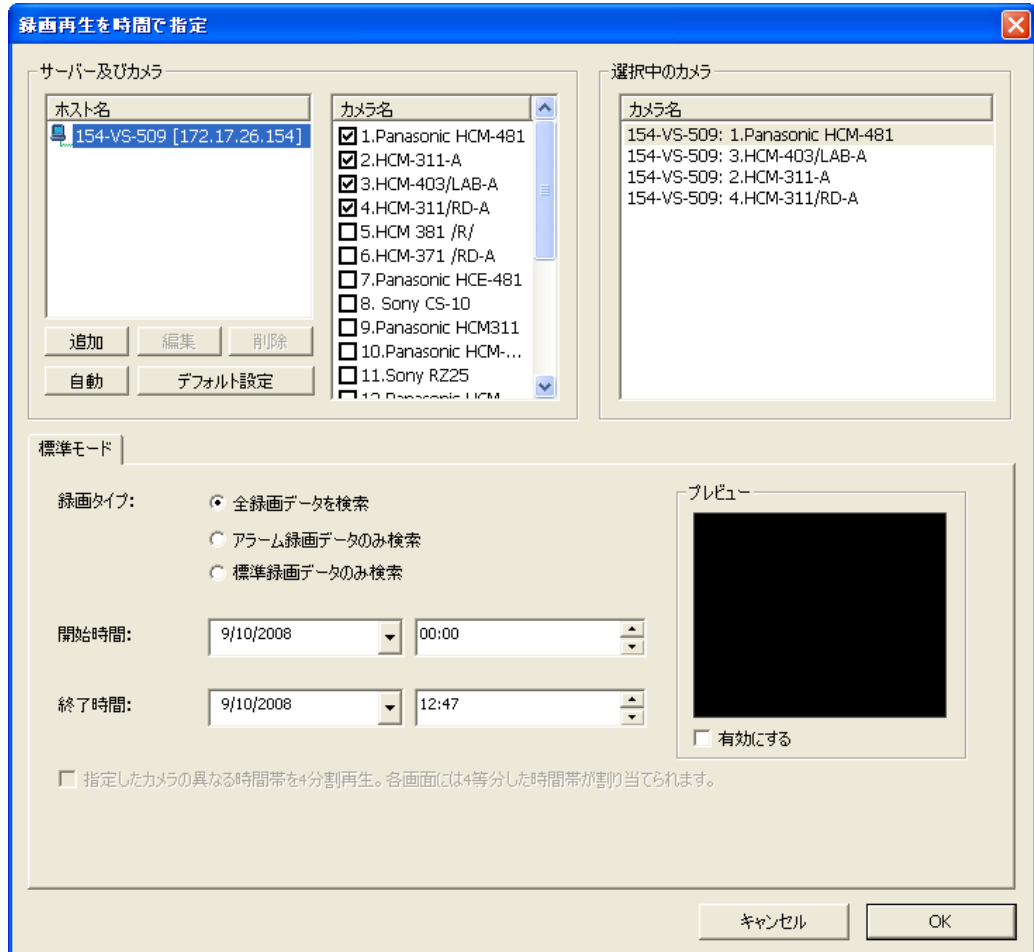
1. 「プレイリストに追加 」をクリックします。
2. 再生する録画ファイルを選択します。




3. プレイリストが表示されます。「再生 」をクリックして再生します。

- 時間帯を指定してサーバーの録画ファイルを再生

1. 「時間検索 」をクリックします。
2. 以下のダイアログが表示されます。



- i. サーバーの設定:
 - a. 追加: NVR を追加します。
 - b. 編集: 登録済みの NVR の情報を変更します。
 - c. 削除: 登録済みの NVR をリストから削除します。
 - d. 自動: ネットワーク上の NVR を自動で検出します。
 - e. デフォルト設定: 新たに NVR を追加する時に使用するデフォルトのユーザー名とパスワードを設定します。
 - ii. カメラを選択し、録画タイプを選び、録画開始時間と終了時間を設定してから「OK」をクリックします。
 ヒント: プレイリスト上では通常の録画データは白で、アラーム録画データは赤で表示されます。
3. プレイリストが表示されます。「再生 」をクリックして再生します。

4 分割再生

4 分割再生をすることで見たい映像により早くアクセスできます。4 分割画面では、同時に再生することも、指定したカメラだけを再生することもできます。

4 分割の方法として、同一のカメラで再生する時間帯を 4 分割にする方法と、同じ時間帯で異なる 4 台のカメラの映像を再生する方法とがあります。

4 分割再生：同一のカメラで再生する時間帯を 4 分割にする場合

カメラを 1 台だけ選択してから「指定したカメラの異なる時間帯を 4 分割再生」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。

録画再生を時間で指定

サーバー及びカメラ

ホスト名
154-VS-509 [172.17.26.154]

カメラ名
☒ 1. Panasonic HCM-481
☐ 2. HCM-311-A
☐ 3. HCM-403/LAB-A
☐ 4. HCM-311/RD-A
☐ 5. HCM 381 /R/
☐ 6. HCM-371 /RD-A
☐ 7. Panasonic HCE-481
☐ 8. Sony CS-10
☐ 9. Panasonic HCM311
☐ 10. Panasonic HCM-...
☐ 11. Sony RZ25
☐ 12. Panasonic HCM

追加 編集 削除
自動 デフォルト設定

選択中のカメラ

カメラ名
154-VS-509: 1. Panasonic HCM-481

標準モード

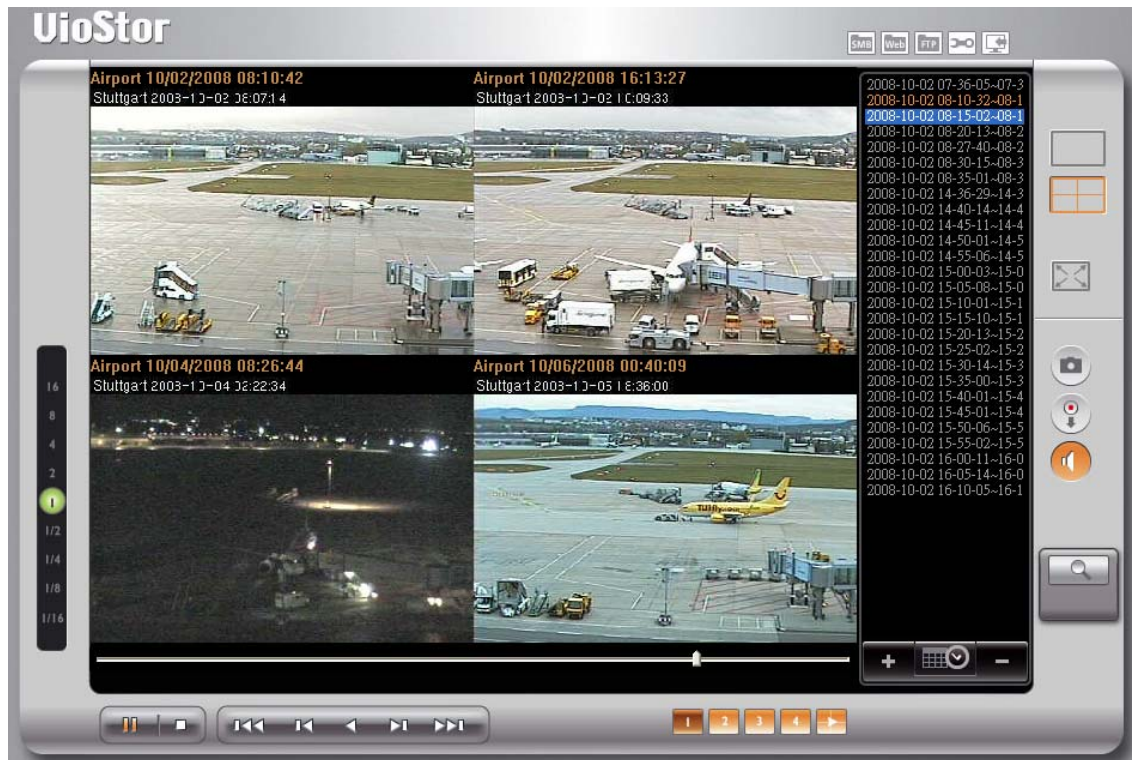
録画タイプ:
☒ 全録画データを検索
☐ アラーム録画データのみ検索
☐ 標準録画データのみ検索

開始時間: 9/10/2008 00:00
終了時間: 9/10/2008 12:47

プレビュー
有効にする




☒ 指定したカメラの異なる時間帯を4分割再生。各画面には4等分した時間帯が割り当てられます。

キャンセル OK



4.2 ネットワーク・ファイル・サービスを使った録画ファイル管理


NVR では、次のファイル・サービスを使って録画ファイルを管理できます。

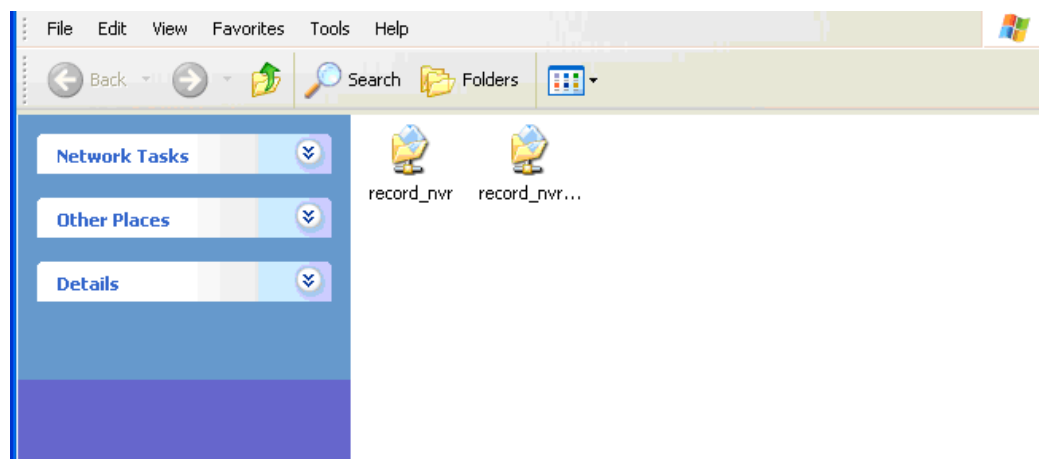
- Windows のファイル・サービス(SMB/CIFS) 
- Web ファイル管理(HTTP) 
- FTP サーバー(FTP) 

注意: 上のプロトコルを用いて録画ファイルを管理する時は、管理者権限を持つユーザー名とパスワードが必要になります。

4.2.1 Windows のファイル・サービス(SMB/CIFS)


Windows システムでは一般的な SMB/CIFS プロトコルを使って録画ファイルにアクセスできます。次のいずれかの方法を用います。

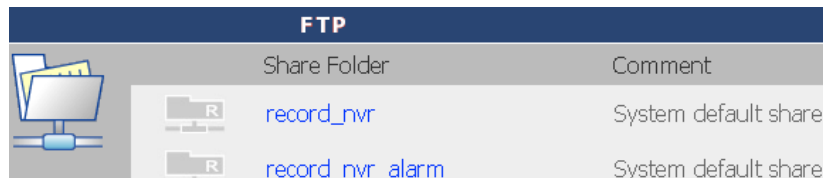
- 録画再生インターフェイスの  ボタンをクリックします。
- Windows XP のスタート・メニューから[ファイル名を入力して実行]を選択し、「¥¥NVR_IP¥」を入力します。NVR のアドレスが「192.168.1.201」なら、[ファイル名を指定して実行]を選択して「¥¥192.168.1.201¥」と入力します。



4.2.2 Web ファイル管理(HTTP)


ブラウザを使って録画ファイルを管理できます。

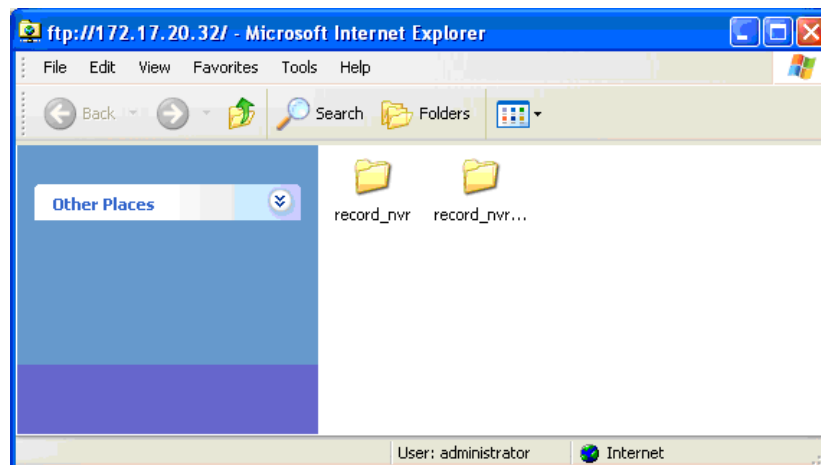
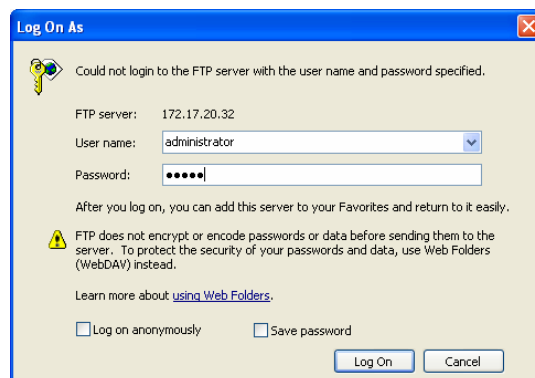
- 録画再生インターフェイス上の  このボタンをクリックします。



4.2.3 FTP サーバー(FTP)

次のいずれかの方法で、FTP プロトコルを利用できます。

- 録画再生インターフェイス上の  このボタンをクリックします。
- Windows Internet Explorer で次のアドレスを入力します「ftp://username:password@NVR_IP/」例えば NVR の IP アドレスが「192.168.1.201」なら、「ftp://administrator:admin@192.168.1.201/」と入力します。

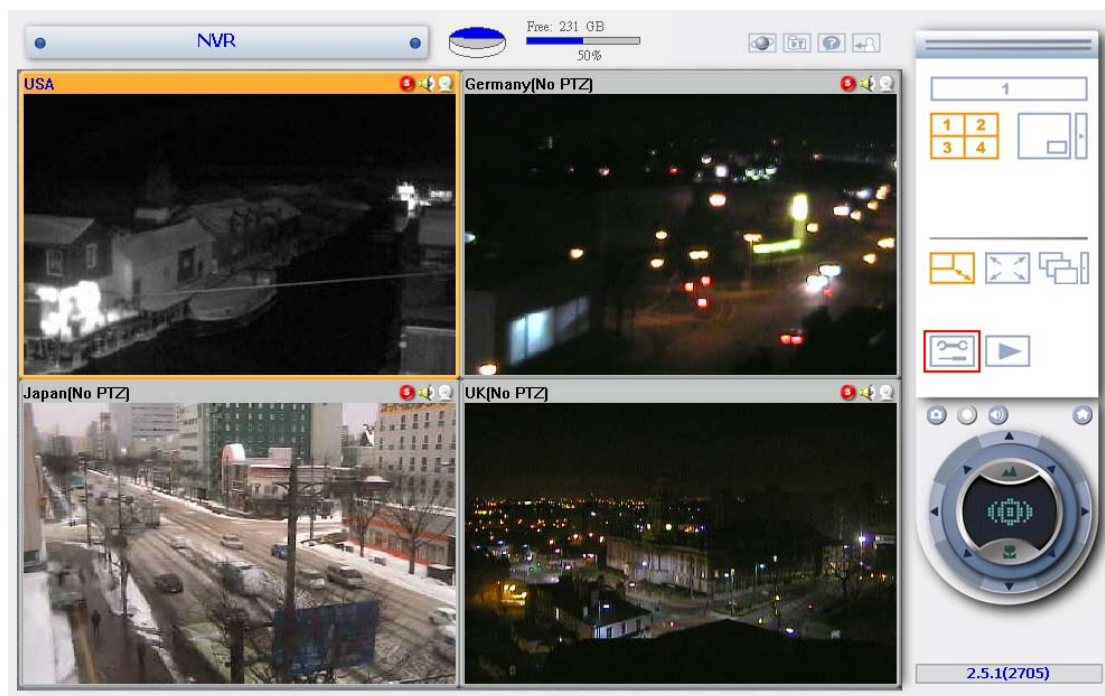


第5章 システム管理

ライブ・モニタリング・ページの



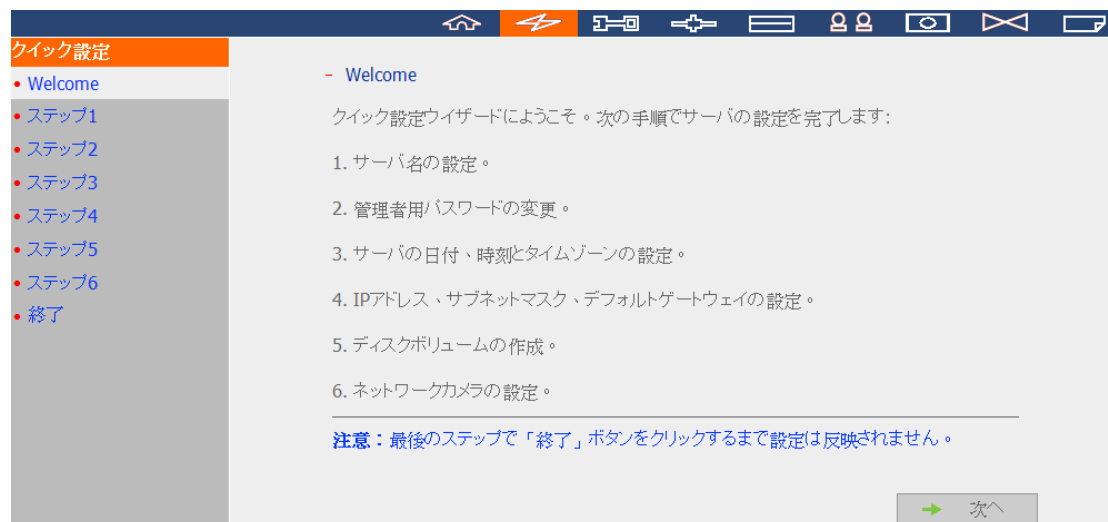
このアイコンをクリックして、システム管理ページへ移動します。



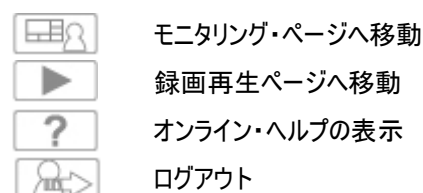
次のようなページが表示されます。

	クイック設定 指示に従ってサーバを設定します		ユーザ管理 ユーザーの追加・編集・削除
	システム設定 サーバ名・日付と時刻・システム設定情報の表示		カメラ設定 カメラ設定・録画設定・スケジュール設定・アラーム設定・詳細設定
	ネットワーク設定 TCP/IP設定・DDNS・ファイルサービス・ポート管理・設定を全て表示		システムツール アラート通知・再起動/シャットダウン・ハードウェア設定・アップデート・バックアップ/リストア/リセット設定・Eマップ・Pingテスト
	デバイス設定 SATAディスク・USBディスク・UPS		ログ&機器状態 イベントログ・システム情報

システム設定が行われていない時は、かんたん設定ページが最初に表示されます。



不明な点がある時は、右上のヘルプ・ボタン  をクリックしてください。各ボタンの機能は次の通りです。



5.1 かんたん設定



以下の方法で NVR のかんたん設定を行うことができます。

注意：最後のステップを適用して、実際に設定が変更されます。それまで変更内容は反映されません。

Step 1. サーバー名を入力します。

- ステップ1. サーバ名の設定

サーバ名:

 戻る  次へ

Step 2. 管理者パスワードを変更します。または初期設定時のパスワードをそのまま使用します。



- ステップ2. 管理者パスワードを変更します

パスワード:

パスワードの再入力:

☒ 初期設定のパスワードを使用

注意："初期設定のパスワードを使用"にチェックを入れると、管理者のパスワードを変更しません。

 戻る  次へ

Step 3. 日付、時間、タイムゾーンを入力します。

- ステップ3. サーバの日付、時刻とタイムゾーンの設定

タイムゾーン: (GMT) Greenwich Mean Time : Dublin, Edinburgh, Lisbon, London ▼

現在の日付と時刻: 2008 / 3 / 13 AM 03 : 53 : 10

☐ 日付と時刻の変更:

日付: 1月 ▼ , (月/日/年)

時刻: : : AM ▼ (時/分/秒)

ポイント: 初期設定では、本製品はネットワークカメラのNTPサーバーとして機能します。
本製品の時間設定と同期を取る場合は、本製品のIPアドレスをNTPサーバーアドレスとして各ネットワークカメラに登録してください。

← 戻る

→ 次へ

Step 4. IP アドレス、サブネット・マスク、デフォルト・ゲートウェイを入力します。

- ステップ 4. サーバのIPアドレス、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイの設定

☒ TCP/IP設定はDHCPによって自動的に取得

☐ 固定IP設定

IPアドレス:

169 . 254 . 100 . 100

サブネットマスク:

255 . 255 . 0 . 0

デフォルトゲートウェイ:

169 . 254 . 100 . 100

プライマリDNSサーバ

0 . 0 . 0 . 0

セカンダリDNSサーバ

0 . 0 . 0 . 0

注意: NTP、SMTPサーバーの設定でホスト名を使う時は、プライマリDNSサーバーアドレスを入力してください。

← 戻る

→ 次へ

Step 5. ディスク・ボリューム設定を選択します。ディスク・ボリュームを作成すると、保存しているデータが失われます。

- ステップ5. ディスクボリュームの作成

ディスク情報

ディスク	モデル	容量
ドライブ 1	ATA WDC WD5001ABYS-059.0	465.76 GB
ドライブ 2	--	--

ディスク設定

- ☒ ディスクの初期化を省略
- ☐ シングルディスクボリュームの作成
- ☐ RAID-0 ストライピングディスクボリュームの作成
- ☐ RAID-1 ミラーリングディスクボリュームの作成
- ☐ リニアディスクボリュームの作成

ポイント：「ディスクの初期化を省略」以外を選択すると、ディスク上の全てのデータが消去されます。

← 戻る

→ 次へ

Step 6. ネットワーク・カメラ設定を行います。

最大 4 台のネットワーク・カメラを登録できます。カメラの機種を選択した後、カメラ名と IP アドレス、ログインに必要なユーザー名とパスワードを入力します。また、録画をするかどうかを選択します。

「検索」をクリックすると、ローカル・ネットワーク上の IP カメラが自動で検出されます。カメラに割り当てるチャンネルを選び、「追加」をクリックしてください。この機能を使うことで、カメラのモデルと IP アドレスは自動で入力されます。「閉じる」をクリックして検索結果を閉じます。

注意: 80 番以外の HTTP ポートを使用するネットワーク・カメラはここでは登録できません。

- ステップ6. ネットワークカメラ登録

1: 1.Y-Cam-Knight/A 172.17.26.48 2: 2.Y-Cam-White/A 172.17.26.48 3: 3.AXIS-207 172.17.26.18 4: 4.IPUX-1013/A 172.17.26.35	カメラの種類: Y-CAM Generic カメラ名: 1.Y-Cam-Knight/A IPアドレス: 172.17.26.48 <input type="checkbox"/> ポート: 80 ユーザー名: admin パスワード: ●●●● <input checked="" type="checkbox"/> このカメラで録画を行う [テスト] [登録] [削除] [検索] [閉じる]
--	--

IPアドレス	メーカー	モデル	MACアドレス	
172.17.26.17	D-Link	DCS 3420	00:13:46:DC:48:0E	追加
172.17.26.21	iPUX	ICS 130A/131A	00:1A:97:00:23:26	追加
172.17.26.85	iPUX	ICS 1300/1310	00:1A:97:00:1A:FC	追加
172.17.27.252	Panasonic	BL-C111	00:80:F0:84:43:54	追加

注意: カメラは1台ずつ設定と登録を行います。入力した設定が正しいかどうか、「テスト」ボタンでテストできます。

[← 戻る](#) [次へ →](#)

設定を全て入力した後、「設定」ボタンをクリックすると、設定の初期化が開始されます。

設定内容は以下の通りです。「設定」をクリックすれば設定が適用されます。

サーバ名： NVRAC972F
パスワード： パスワードが設定されました
タイムゾーン： (GMT) Greenwich Mean Time : Dublin, Edinburgh, Lisbon, London
時間設定： 2008 / 03 / 13 AM 03 : 55 : 23
ネットワーク： DHCP
ネットワークカメラ： 2 台のカメラを設定
ディスク： Single ディスクの初期化



戻る



設定

NVR のかんたん設定が完了しました。「モニタリング開始」をクリックするか、「閉じる」をクリックしてシステム管理ページのホームへ移動します。

システムの準備が完了しました

サーバ名： NVRAC972F
パスワード： パスワードが設定されました
タイムゾーン： (GMT) Greenwich Mean Time : Dublin, Edinburgh, Lisbon, London
時間設定： 2008 / 03 / 13 AM 03 : 54 : 42
ネットワーク： DHCP
ネットワークカメラ： 2 台のカメラを設定
ディスク： 現在の設定を使用

システム設定が完了しました。「閉じる」をクリックしてホームページに戻るか、「モニタリング開始」をクリックしてモニタリングページへ移動します。



モニタリング開始



閉じる

5.2 システム設定

ここではサーバー名や日付といった基本的なシステム設定を変更できます。

5.2.1 サーバー名

NVR につける名称を入力します。半角英数 14 文字までとハイフン(-)を使用できます。スペースの入力、数字だけの名称は不可です。また以下の記号は使用できません。

.,:;"'<> * += ¥ | ? , [] /

システム設定

- サーバー名
- 日付と時刻
- システム設定情報の表示

- サーバ名を入力してください

サーバー名: NVRAC972F

モデル名: VS-101HV

ファームウェア: 2.5.1 Build 2707

● 適用

5.2.2 日付と時間

日付とタイムゾーンを設定します。この設定が正しくないと、次のような問題が生じます。

- 録画ファイルに間違った時間がタイムスタンプされる。
- 実際のイベントが発生した時間とログに記録される時間とが食い違う。

- 日付、時刻及びタイムゾーンを調整します

タイムゾーン: (GMT) Greenwich Mean Time : Dublin, Edinburgh, Lisbon, London ▼

現在の日付と時刻: 2008 / 3 / 13 AM 03 : 56 : 43

☐ 日付と時刻を手動で変更します

日付: 1月 ▼ , (月 日, 年)

時刻: : : AM ▼ (時:分:秒)

☐ 自動的にインターネットタイムサーバと同期します

サーバ: pool.ntp.org 更新 (ステータス: --)

注意：

1. 初期設定では、本製品はネットワークカメラやビデオサーバーのNTPサーバーとして機能します。本製品のIPアドレスをNTPサーバーのアドレスとして登録してください。
2. NTPサーバーにホスト名を使用する時はDNSサーバーアドレスを設定してください。
3. 時間設定が変更された時は、その変更を適用するため録画が一時的に停止します（最長3分）。

● 適用

インターネット・タイムサーバーとの自動同期 このオプションを有効にすれば、NTP (Network Time Protocol) サーバーと自動的に時間を同期させることができます。「time.nist.gov」「time.windows.com」など、NTP サーバーのドメイン名や IP アドレスを入力してください。また、同期間隔も設定します。

注意: NTP サーバーを初めて有効にした時、正確な時間と同期するまで数分かかる場合があります。

5.2.3 システム設定の表示

このページでシステム設定の内容を確認できます。

- システム設定情報の表示

サーバ名

サーバ名 NVRAC972F

日付と時刻

日付 3月 13日, 2008

時刻 03:57:18 AM

タイムゾーン (GMT) Greenwich Mean Time : Dublin, Edinburgh, Lisbon, London

NTPサーバー --

NTP同期間隔 --

システム情報

バージョン 2.5.1 Build 2707

➡ OK

5.3 ネットワーク設定

ここでは、NVR の WAN、LAN 設定、DDNS サービスの設定を行うことができます。

5.3.1 TCP/IP 設定

ネットワーク設定

- TCP/IP設定
- DDNS
- ファイルサービス
- ポート管理
- 設定を全て表示

TCP/IP設定

☒ IPアドレスを自動的に取得
☐ 固定IPアドレス

IPアドレス: 169 . 254 . 100 . 100
ネットマスク: 255 . 255 . 0 . 0
デフォルトゲートウェイ: 169 . 254 . 100 . 100
プライマリDNSサーバ: 0 . 0 . 0 . 0
セカンダリDNSサーバ: 0 . 0 . 0 . 0

現在の接続状況
接続スピード: 100 Mbps, MTU: 1500 Bytes

注意: NTP、SMTPサーバーでホスト名を使用する時は、DNSサーバーアドレスを設定してください。

適用

次のいずれかの TCP/IP 設定を利用できます。

- **DHCP サーバーから IP アドレスを自動的に取得**
ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、NVR は IP アドレスなど、必要な情報を自動的に取得できます。
- **固定 IP アドレス**
IP アドレスを固定的に使用する時は、IP アドレス、サブネット・マスク、デフォルト・ゲートウェイを入力してください。
- **プライマリ DNS サーバー**
NVR がインターネット上の DNS サービスを利用する時、プライマリ DNS サーバーのアドレスを入力する必要があります。
- **セカンダリ DNS サーバー**
NVR がインターネット上の DNS サービスを利用する時、セカンダリ DNS サーバーのアドレスを入力する必要があります。

注意: MTU は通信プロトコルが送信する最大のパケット数(バイト換算)を表します。

5.3.2 DDNS(ダイナミック・ドメイン名)サービス

DDNS サービスを使うことで、NVR にドメイン名でアクセスすることができます。ドメイン名が使用できれば、実際の IP アドレスを調べる必要がありません。NVR に動的に WAN の IP アドレスが与えられている時、DDNS サービスを利用できます。詳細は [Appendix C](#) を参照してください。

注意:NVR がサポートしている DDNS サービスは次の 2 つです。

- A. DynDNS (<http://www.dyndns.org/>)
- B. ipcam.jp

— DDNS

☒ ダイナミックDNSサービスを有効にする

DDNSサーバ:

ユーザ名:

パスワード:

ホスト名:

☒ ダイナミックIPアドレス ☐ 固定IPアドレス

5.3.3 ファイル・サービス

SMB/CIFS ファイル・サービス、Web ファイル管理、FTP サービスを使って録画ファイル にアクセスできます。初期設定ではこれらのサービスが全て有効になっています。

ルーターからNVRにFTPポートをマッピングすることで、インターネットを経由してNVRにFTPで接続できます ([Appendix F](#)を参照してください)。

パッシブ FTP ポート範囲

デフォルトのポート範囲(55536-56559)を使用するか、または 1023 より大きなポート範囲を定義できます。この機能を使用しているとき、ルータまたはファイアウォールで設定されたポート範囲を開いていることを確認してください。

パッシブ・モードで FTP 接続する際に外部 IP アドレス使用する

パッシブな FTP 接続が使用され、FTP サービスがルータの元で設定されているとき、リモートコンピュータが WAM 経由で FTP サーバーに接続できない場合、この機能を有効にできます。この機能を有効にすることによって、FTP サービスは指定された IP アドレスに応答したり、外部 IP アドレスを自動的に検出して、リモートコンピュータが FTP サーバーに正常に接続できるようにします。

- Microsoft SMB/CIFSファイルサービス
 - ☒ SMB/CIFSファイルサービスを有効にする
- Webファイルマネージャ
 - ☒ Webファイルマネージャを有効にする
- FTP
 - ☒ 有効
 - ☐ NVRのFTPポートをバーチャル・サーバーの にマッピングします。
 - パッシブFTPポート範囲
 - ☒ デフォルトのポート範囲の使用 (55536 - 56559)
 - ☐ ポート範囲の定義 -
 - ☐ パッシブ・モードでFTP接続する際に外部IPアドレス使用する。
 - 外部IPアドレス:

注意：管理者権限を持つユーザーだけがファイルサービスを利用できます。共用フォルダのファイルは読み込みのみ可能です。


● 適用

5.3.4 ポート管理

通常、NVRが使用するHTTPポートは 80 番ですが、それ以外のポート番号を使用することもできます。その時は「HTTPポート」にチェックを入れ、任意のポート番号を割り振ってください。例えば「8080」を割り振った時は、「http://IPアドレス:8080」でNVRにアクセスが可能になります。

RTP とは Real-Time Transfer Protocol の略で、インターネットを経由してネットワーク・カメラの映像と音声をリアルタイムに取得する際に使用するプロトコルを指します。デフォルトでは 6100～6199 番が割り振られています。ご利用のネットワーク・カメラに設定している RTP ポートが異なる時は、「RTP ポート範囲」にチェックを入れ、ネットワーク・カメラが使用している RTP ポートをポート範囲に収まるように設定してください。

注意：インターネット経由でモニタリング、録画を行う際、それらの機能で使用するポート番号に関して、ルーター上でファイアウォールを開放する必要があります。ルーターの設定については、ルーターのマニュアルを参照するか、ネットワークのご担当者にお問い合わせください。



- ポート管理

☒ HTTPポート : 80

☒ RTPポート範囲 : 6100 ~ 6199

● 適用

5.3.5 ネットワーク設定の表示

このページで NVR の現在のネットワーク設定を確認できます。

- 設定を全て表示

ネットワーク設定

接続方法	DHCP
IPアドレス	10.8.12.7
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	10.8.12.1
プライマリDNSサーバ	0.0.0.0
セカンダリDNSサーバ	0.0.0.0
MACアドレス	00:08:9B:AC:97:2F
接続状態	接続
接続速度	100 Mbps
DDNSサービス	Off
DDNSサーバー	--
DDNSホスト名	--
SMB/CIFSサービス	On
ウェブファイル管理	On
FTP設定	On
FTPポート	21
アクセス制限	Off

- 閉じる

5.4 デバイス設定

このページで SATA ディスクや USB ディスク、UPS の設定を行えます。

5.4.1 SATA ディスク

このページで NVR に搭載されている SATA ディスクのモデル、容量が表示されます。フォーマットやチェックディスク、不良ブロックのスキャンなどを行えます。SATA ディスクがフォーマットされると、NVR は次の共有フォルダを自動で作成します。

- **record_nvr**: 通常の録画ファイルはこのフォルダに保存されます。
- **record_nvr_alarm**: アラーム録画用のフォルダです。
- **USB Disk 1**: USB ディスクが接続された時、このフォルダでファイルにアクセスできます。



新しいディスクボリューム設定

単独ディスクボリューム
単独ディスクボリュームの
作成

RAID0ディスクボリューム
RAID 0ディスクボリューム
の作成

RAID1ディスクボリューム
RAID 1ディスクボリューム
の作成

リニアディスクボリューム
リニアディスクボリュームの
作成

現在のディスクボリューム設定

物理ディスク

ディスク	モデル	容量	状態	不良ブロックの スキャン
ドライブ 1	ATA WDC WD5001ABYS- 059.0	465.76 GB	正常	今スキャンする...
ドライブ 2	--	--	--	--

設定したディスクボリューム

ボリューム	容量	空き領域	状態	フォーマット	ディスクのチ ェック
単独ディスク: ドライブ 1	457.62 GB	434.79 GB	正常	今フォーマットする...	今チェックする...

作成できるディスク・ボリュームには次の種類があります。

- **単独ディスク・ボリューム**

標準的なディスクとして利用できます。しかしディスクに障害が発生した時、データは失われます。

注意: ディスクを 1 枚しか使用しない時は HDD1 のトレイを使ってください。

- **RAID 1(ミラーリング)ディスク・ボリューム**

RAID 1(ミラーリング)は、1 枚のディスクの内容を自動で 2 枚目のディスクにバックアップします。1 枚のディスクが破損しても、片方のディスクのデータは保存されます。2 枚目のディスクはバックアップに使用されるため、全体のディスクの容量は 1 枚目のディスク容量と同じになります。個人または会社で重要なデータを保存する時は、RAID1 を推奨します。

- **RAID 0(ストライピング)ディスク・ボリューム**

RAID 0(ストライピング)は 2 枚以上のディスクを 1 枚の大容量のディスクと見なす技術です。ディスクへのアクセスは高速ですが、ストライプ・アレイに障害が発生すると、データが失われることがあります。全体のディスクの容量は、より少ないディスク容量の 2 倍になります。ディスク容量を最大限に利用したい時、または高速アクセスしたい時に RAID 0 をご利用ください。重要なデータの保管には不向きです。

- **リニア・ディスク・ボリューム**

リニア・ディスク・ボリュームは 2 枚以上のディスクを 1 枚の大容量のディスクと見なす技術です。データは連続的に複数のディスクに書き込まれますが、障害時の保護機能はありません。全体のディスク容量は、2 枚のディスク容量の和になります。大容量データの保存には向きますが、重要なデータの保管には不向きです。

5.4.2 USB ディスク

NVR は USB ディスクをバックアップ・ストレージとして利用できます。USB ディスクを USB に接続してください。ディスクが認識されればこのページにディスク情報が表示されます。

– USBディスク

USB Disk 1

製造元:

SAMSUNG

モデル:

MP0402H

デバイスタイプ:

USB 2.0

合計/空き容量:

38204 MB / 19007 MB

ファイルシステム:

FAT

状態:

準備完了

名前を付けてフォーマット:

FAT

今フォーマットする...

取り出し:

取り外し...

デバイスを取り外す時は[取り外し]をクリックしてください。デバイスの表示が消えると、安全に取り外すことができます。

注意: デバイスを保護するために、使用中はデバイスのプラグを抜かないでください。

57

5.4.3 UPS

UPS があれば、UPS サポート機能が利用できます。AC 電源が異常の時、この機能を使って いれば設定に従って NVR をシャットダウンします。UPS に十分な電力が残されていない 時は、設定した時間にならなくてもシャットダウンを行います。

* UPS の USB ケーブルは NVR 背面の UPS ポートに接続してください。

- **UPS サポートを有効にする**

UPS サポートを利用する時は、ここにチェックを入れてください。AC 電源に異常があった時、何分後にシャットダウンするかを設定できます。UPS につながっているデバイスの数によりますが、一般的な UPS は AC 電源がダウンして 5～10 分は電力を供給 できます。

- **UPS モデル**

UPS のモデルをリストから選択します。リストにない時は、弊社のテクニカル・サポートにご連絡ください。

- **UPS の IP アドレス**

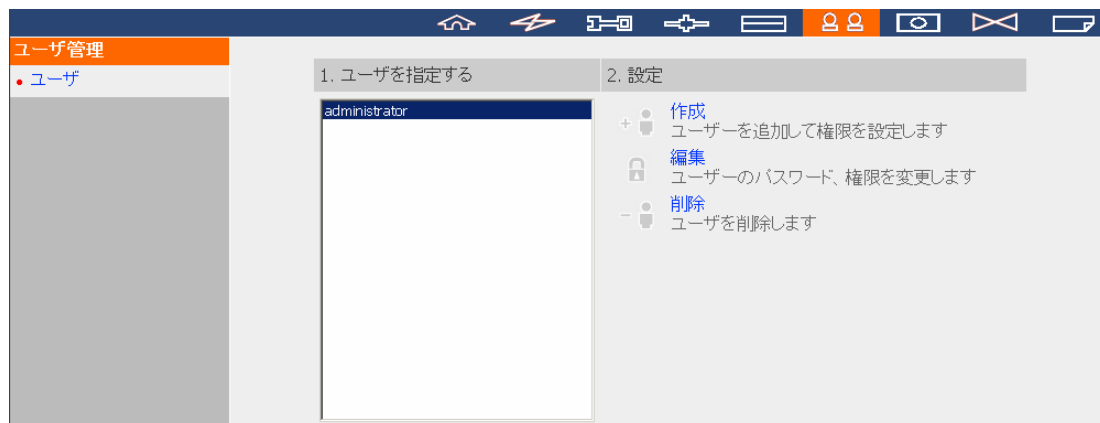
「APC UPS with SNMP Management」を選択した時、UPS の IP アドレスを入力し てください。

注意: APC Smart-UPS 700+APC Network Management Card を推奨します。

5.5 ユーザー管理

NVR には複数のユーザーがアクセス可能です。ユーザーごとに権限の設定や、ユーザー・グループを作成できます。

注意: 初期設定の管理者を含め、最大で 32 名のユーザーを作成できます。



ユーザーには 2 種類のタイプがあります。

A. 管理者ユーザー

初期設定の管理者ユーザーは設定を行う権限を持ち、削除することができません。新規 に作成した管理者ユーザーは削除することができます。

B. 一般ユーザー

モニタリングや録画再生は可能ですが。

ユーザー管理ページでは以下のことを行えます。

1. ユーザーの作成
2. ユーザーの編集
3. ユーザーの削除

5.5.1 ユーザーの作成

- ユーザーを追加して権限を設定します



ユーザ名

パスワード

パスワードの再入力

注意: セキュリティのため、パスワードは6文字以上を入力してください。

☐ このユーザーに管理者権限を与える

 OK  キャンセル

ユーザー名

ユーザー名は半角英数 32 文字まで、数字だけのユーザー名はつけられません。また、以下の記号は使用できません。

” / * [] ; | = , + * ? < > ` '

パスワード

半角英数 16 文字以内でパスワードを設定します。セキュリティ上、6 文字以上のパスワードを推奨します。

このユーザーに管理者権限を与える

管理者ユーザーとして登録する時はチェックを入れます。

5.5.2 ユーザーの編集

リスト上でユーザー名を選択して「編集」をクリックします。ユーザーのパスワード、管理者権限、カメラ権限を変更できます。ユーザー名を変更することはできません。

1. ユーザを指定する	2. 設定
<div>administrator</div> <div>test</div>	<div>+ 作成 ユーザーを追加して権限を設定します</div> <div> 編集 ユーザーのパスワード、権限を変更します</div> <div><div>- 削除 ユーザを削除します</div></div>

- ユーザーの編集

ユーザ名

☐ パスワードの変更

パスワード

パスワードの再入力

注意: セキュリティのため、パスワードは6文字以上を入力してください。




☐ このユーザーに管理者権限を与える

OK

キャンセル


5.5.3 ユーザーの削除


リスト上でユーザー名を選択して「削除」をクリックします。

1. ユーザを指定する	2. 設定
<div>administrator</div> <div>test</div>	<div>+  作成 ユーザーを追加して権限を設定します</div> <div> 編集 ユーザーのパスワード、権限を変更します</div> <div> 削除 ユーザーを削除します</div>

「OK」をクリックします。

ユーザを削除してもよろしいですか? test.

 OK

 キャンセル

システム管理者を削除することはできません。

5.6 カメラ設定

ネットワーク・カメラの登録、録画、録画スケジュール、アラーム録画、詳細設定を行います。

5.6.1 カメラ設定

次の手順でネットワーク・カメラを登録します。

1. カメラ番号(1、2、3、4)を選択します。
2. カメラ機種を選択します。
3. カメラ名を入力します。
4. カメラの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。
5. カメラにログインするためのユーザー名とパスワードを入力します。
6. 録画実行。
7. 「適用」ボタンを押して設定を登録します。

注意:

1. サポートしているネットワーク・カメラの機種については [付録E](#) を参照してください。
2. 「適用」ボタンをクリックするまで設定は反映されません。設定を変更した時は録画を再開するまでに最長で 1 分間、録画が停止します。
3. 「検索」をクリックすると、ローカル・ネットワーク上の IP カメラが自動で検出されます。カメラに割り当てるチ

チャンネルを選び、「追加」をクリックしてください。この機能を使うことで、カメラのモデルと IP アドレスは自動で入力されます。「閉じる」をクリックして検索結果を閉じます。

5.6.2 録画設定

リスト上からカメラを選択し、録画解像度、フレーム数、画質を選択します。「適用」ボタンをクリックして設定を反映させます。

- 録画設定

	カメラ名	解像度	フレーム数	画質
1	Camera 1	QVGA	20	Normal
2	Camera 2	QVGA	20	Normal
3	Camera 3			
4	Camera 4			

カメラ番号:

ビデオ圧縮:

解像度:

フレーム数:

画質:

☐ 録音を行う

☒ マニュアル録画を有効にする

注意: 「適用」ボタンをクリックするまで設定は反映されません。設定を変更すると、変更を反映するために一時的に録画が停止します（最長1分）。

- **解像度:** 録画解像度を選択します。
- **フレーム数:** 1 秒あたりのコマ数を設定します。「FULL」は最大値です。実際の録画フレーム数はネットワーク環境に依存します。
- **画質:** 録画画質を設定します。画質を上げるとディスク使用量が大きくなります。
- **(オプション) 録音を行う:** 録音も行う時は「録音を行う」にチェックを入れてください。
ハードディスク予測使用容量: 設定した録画条件で使用する 1 時間あたりのディスクの容量です。実際に使用する容量はネットワークの環境とカメラの性能に依存します。
- **マニュアル録画を有効にする:** モニタリング・ページでマニュアル録画を有効にする時は、チェックを入れます。

注意:

1. マニュアル録画の開始／停止はスケジュール録画、アラーム録画には影響しません。マニュアル録画は独立した機能です。
2. 設定の変更は「適用」ボタンをクリックするまで反映されません。設定変更を適用すると、変更が反映されるまで最長 1 分間、録画が停止する場合があります。

5.6.3 スケジュール設定

スケジュール設定ページで、録画スケジュールを設定します。初期設定では連続録画になっています。スケジュールを設定する時は、まずリスト上でカメラを選択します。曜日と時間を決め、「追加」ボタンをクリックします。その後、「適用」ボタンをクリックすれば選択したカメラだけ、「全てのカメラに適用」をクリックすれば全てのカメラに設定したスケジュールが反映されます。スケジュールを削除する時は、スケジュール右の「削除」の文字をクリックしてください。

－ スケジュール設定

	カメラ名	IPアドレス	スケジュール録画
1	Camera 1	172.17.27.117	ON
2	Camera 2	172.17.27.155	ON
3	Camera 3	172.17.27.117	ON
4	Camera 4	172.17.27.155	ON

カメラ番号: 1: Camera 1 ▼

☒ スケジュール録画を有効にする

録画スケジュール

曜日:
☒ 日 ☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 全てを選択

録画時間:
☒ 常時 ☐ 開始時 00 : 00 終了時 00 : 00

追加 スケジュールリストの削除

スケジュールリスト (最大15)
日, 月, 火, 水, 木, 金, 土: 00:00 ~ NextDay 00:00 削除

適用 全てのカメラに適用

注意: 「適用」ボタンをクリックするまで設定は反映されません。設定を変更すると、変更を反映するために一時的に録画が停止します (最長1分)。

注意:

1. スケジュールは最大で 15 個まで設定できます。
2. 変更した設定は「適用」ボタンをクリックするまで反映されません。設定が反映されるまで最長 1 分、録画が停止します。

5.6.4 アラーム設定

このページではアラーム録画設定を行います。アラームのトリガーはカメラが持つ動き検知 機能、またはセンサー入力のいずれかです。

通常、アラーム録画は常時適用されますが、特定の時間帯のみアラーム録画を行いたい時は、「アラーム録画のスケジュール設定」にチェックを入れ、アラーム録画を行う時間帯を設定してください。スケジュール指定された以外の時間帯ではアラーム録画は行われません。

「接続テスト」により、動作確認を行えます。「適用」ボタンをクリックすれば選択したカメラに、「全てのカメラに適用」ボタンをクリックすれば全てのカメラに設定が反映されます。

アラーム設定

	カメラ名	IPアドレス	アラーム録画
1	Camera 1	172.17.26.26	OFF
2	Camera 2	172.17.26.18	OFF
3	Camera 3		
4	Camera 4		

カメラ番号:

1: Camera 1

☐ アラーム録画を有効にする

☐ カメラがモーションを検知すると録画を開始

☐ アラーム録画のスケジュール設定

☐ インターネット経由でアラーム録画を行う

接続テスト

適用

全てのカメラに適用

注意：「適用」ボタンをクリックするまで設定は反映されません。設定を変更すると、変更を反映するために一時的に録画が停止します（最長1分）。

注意: 変更した設定は「適用」ボタンをクリックするまで反映されません。設定が反映されるまで最長 1 分、録画が停止します。

5.6.5 詳細設定

録画に関する詳細設定を行います。

- 詳細設定

1録画ファイルの長さ: 分

ディスク残量が GB未満になった時の処理

☒ 古い録画ファイルから上書きする

☐ 録画を停止する

☒ アラーム録画ファイルを 日間保存する

☐ 日後に録画ファイルを自動削除する

アラーム録画

アラーム検知前 秒前から録画を開始。

アラーム検知後 秒後に録画を停止。

注意：「適用」ボタンをクリックするまで設定は反映されません。設定を変更すると、変更を反映するために一時的に録画が停止します（最長1分）。

- 1 録画ファイルの長さ: 録画ファイルの長さを設定できます（最長 15 分）。長くするほどデータは大きくなり、録画再生に時間がかかります。
- ディスク残量が……GB 未満になった時の処理: 録画を停止する、または古い録画ファイルを削除して録画を継続する、のいずれかを選択してください。
- アラーム録画ファイルを……日間保存する: この設定は古い録画ファイルを上書きする機能に優先されます。十分な容量がない時はアラーム録画ファイルが残り、新規の録画が行われなくなるので注意してください。
- ……日後にファイルを自動削除する: NVR が録画ファイルを保存する日数を設定できます。この設定を使用する時は、ディスクの容量に注意してください。指定された日数が経過すると古いファイルが削除されます。例えば 7 日後に古いファイルを自動削除する設定にした場合、8 日目に最初の日のファイルが自動削除されることになります。
- 検知前後の録画設定
 - アラーム検知前……秒から録画を開始: 指定した秒数より前からカメラがキャッシュしているデータを保存します。
 - アラーム検知後……秒に録画を停止: アラーム検知が終わってから指定した秒数後まで録画を行います。

最大値はいずれも 300 秒(5 分)です。

注意: 変更した設定は「適用」ボタンをクリックするまで反映されません。設定が反映されるまで最長 1 分、録画が停止します。

5.7 システム・ツール

このページではシステムの管理とメンテナンスを行います。アラート通知の設定、再起動／シャットダウン、ハードウェア設定、システム・アップデート、バックアップ／リストア／ 設定の初期化、E マップの設定、ping テストを行えます。

5.7.1 アラート通知

管理者の E メール・アドレスと SMTP サーバーの IP アドレスを入力します。警告、または 停電などの障害発生時にメールを送信します。イベント・ログを見れば、全ての障害と警告 の記録を確認できます。

システムツール

- アラート通知
- 再起動/シャットダウン
- ハードウェア設定
- アップデート
- バックアップ/リストア/リセット設定
- Eマップ
- Pingテスト

アラート通知

レベル: ☐ 高: トラブルやエラーが発生した時にEメールを送る
☒ 通常: 重大なエラーが発生した時だけEメールを送る
☐ 低: Eメール通知(しない)

Eメール(SMTP)サーバアドレス:

☒ SMTP認証を使用
ユーザー名:
パスワード:

メール送信者:
メール送信先1:
メール送信先2:

☐ テストEメールを送る

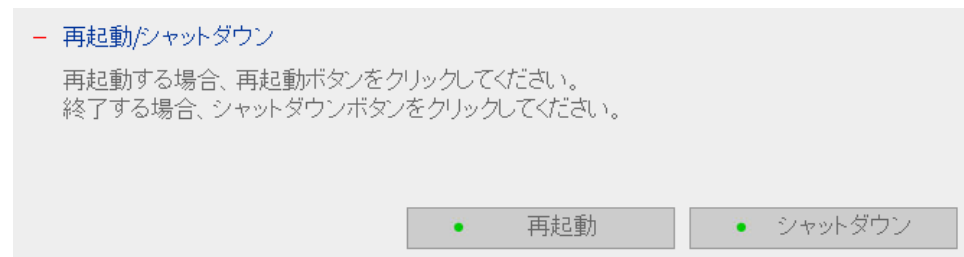
注意: SMTPサーバーにホスト名を使用する場合、DNSサーバーアドレスを設定してください。

注意: 入力した情報が正しいかどうかを確認するため、Eメールのテストを行ってください。

5.7.2 再起動／シャットダウン

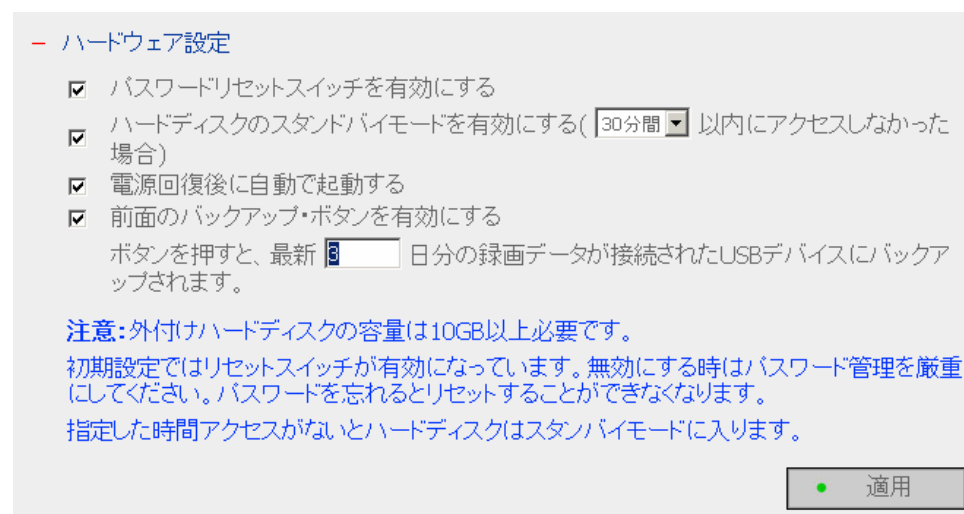
NVR を再起動／シャットダウンする時は次の手順に従ってください。

1. 設定ページを開き、システム・ツールの**再起動／シャットダウン**を表示します。
2. 再起動する時は「再起動」ボタンを、シャットダウンする時は「シャットダウン」ボタンをクリックします。



5.7.3 ハードウェア設定

ハードウェアの機能を有効／無効にできます。



- リセット・スイッチを有効にする

リセット・スイッチを 5 秒間押し続けると、管理者パスワードとネットワーク設定が諸 設定にリセットされます。

注意: 初期設定では有効になっています。無効にする時はかならず管理者パスワードを 管理してください。パスワードがわからなくなるとログインできなくなります。

- ハードディスクのスタンバイ・モードを有効にする 指定した時間ハードディスクにアクセスがない時、自動でハードディスクの電源をオフ にします。

- 電源回復後に自動で起動する
この機能を有効にすれば、停電などで電源が落ちた時、電源が回復すれば自動で起動します。
- 前面のバックアップ・ボタンを有効にする
NVR は USB ポートに接続された USB ディスクに録画ファイルをコピーすることができます。何日分の録画ファイルをコピーするのか設定します。この機能を使う時は、次の手順に従います。
 1. 何日分の録画ファイルをコピーするのか設定します。「3 日」に設定すれば、今日、昨日、一昨日の録画ファイルがコピーされます。
 2. USB ディスクを NVR 正面の USB ポートに接続します。
 3. 「バックアップ・ボタン」を押します。NVR は直ちにデータのコピーを開始します。USB デバイスが正しく認識されれば、USB の LED が光ります。データの コピー中は、その LED が点滅します。点滅が終わればコピー完了です。安全に USB デバイスを外すことができます。



注意:この機能は 10GB 以上の容量を持つ USB デバイスにのみ対応しています。

5.7.4 システム・アップデート

ファームウェアをアップデートする前に、ファームウェアのバージョンを確認してください。アップデートは次の手順で行います。

- アップデート

ご注意：システムが正常に動作している場合にはファームウェアのアップデートは必要ありません。

現在のファームウェアバージョン: 2.7.0 Build 3504

ファームウェアのアップデートを開始する前に、製品名およびファームウェアバージョンをご確認ください。ファームウェアのアップデートは下記の手順に従って進めてください。

手順1: QNAP ウェブサイトからファームウェアと同じバージョンのリリースノートをダウンロードしてください。
<http://www.qnapsecurity.com/> リリースノートを注意してお読みください。更にファームウェアをアップデートする必要があるかどうかご確認ください。

手順2: ファームウェアのアップデート前には、データの紛失を避けるためにサーバ上の全データのバックアップをとってください。

手順3: ファームウェアのアップデートには【参照...】ボタンをクリックした後、【更新】ボタンをクリックしてください。

ご注意：アップデートには数十秒から数分かかることがあります。アップデートの完了が通告されたら終了です。

1. ファームウェアと同じバージョンのリリース・ノートを弊社 web サイトからダウンロードします。リリース・ノートをよく読み、アップデートの必要があることを確認します。
2. 重要なデータはアップデートの前にバックアップを取っておきます。
3. 「参照...」ボタンをクリックして、アップデート・ファイルを検索します。「更新」ボタンを押し、ファームウェアをアップデートします。

ネットワークの環境により、アップデートには数分かかる場合があります。アップデートが完了すれば、その旨、通知されます。アップデート中は絶対に電源を切らないでください。故障の原因になります。

注意：システムが正常に作動している時はアップデートの必要はありません。弊社はアップデートに際し、データが失われた場合などの保証は行わないものとします。

5.7.5 バックアップ／リストア／設定の初期化

バックアップ/リストア/リセット設定

- ・ 設定をリストアするには、以前に保存した設定情報ファイルを選択し、「リストア」ボタンを押してください。
- ・ 設定をバックアップするには、「バックアップ」ボタンを押してください。
- ・ 設定を初期値に戻す時は「リセット」をクリックします。

注意:パスワードを変更していた場合、リセット後にwebブラウザ上でパスワードを再入力する必要があります。

参照...

リストア バックアップ リセット

- ユーザー・アカウント、サーバー名、ネットワーク設定など全ての設定を保存する時は「バックアップ」ボタンをクリックします。
- バックアップした設定ファイルでリストアする時は、「参照…」ボタンをクリックして、保存しておいた設定ファイルを選択します。
- 全ての設定を初期化する時は、「リセット」ボタンをクリックします。

5.7.6 E マップ

カメラの位置を記入した画像などを E マップとして NVR にアップロードできます。

1. 「参照…」ボタンをクリックして E マップ用ファイルを選択します。その後、「アップロード」ボタンをクリックします。
2. E マップの説明を変更する時は変更後、「適用」ボタンをクリックします。
3. E マップをアップロードした後、「テスト」ボタンをクリックして確認します。

Eマップ

Eマップの説明:

Eマップファイル:

注意: Eマップで使用できるのはJPEGファイルのみです。

5.7.7 Ping テスト

特定の IP アドレスと接続しているかどうかを確認することができます。IP アドレスを入力 後、「テスト」ボタンをクリックします。



The screenshot shows a web interface for a Ping Test. At the top left, there is a red minus sign followed by the text "Pingテスト" in blue. Below this, the instruction "特定のIPアドレスとの接続状態をテスト:" is displayed in grey. Underneath the instruction is a white rectangular input field with a thin black border. Below the input field is a grey rectangular button with the text "テスト" in black.

5.8 ログ&機器状態

5.8.1 イベントログ

警告、エラー、システム情報など、NVR は最近の数千のイベント・ログを保管できます。

イベント・ログ(英語表記のみ)を調べることでシステム障害の原因を突き止めることができます。

ログ&機器状態

- イベントログ
- システム情報

表示: すべて選択 ログファイルが542 件あります

タイプ	内容	日付	時間
警告	Camera 1 is reconnected successfully.	2008/03/13	02:56:21
エラー	Failed to connect Camera 1.	2008/03/13	02:56:19
情報	Recording report for Camera 2 on 2008-03-12: Total size of regular recording: 7G Total size of alarm recording: 0	2008/03/13	00:05:01
情報	Recording report for Camera 1 on 2008-03-12: Total size of regular recording: 8G Total size of alarm recording: 0	2008/03/13	00:05:01
情報	System started.	2008/03/12	10:43:16
情報	System was shut down on Wed Mar 12 10:42:30 GMT 2008.	2008/03/12	10:42:30
エラー	The remote replication schedule record_nvr failed, because the connection to failed.	2008/03/12	09:00:05
情報	The remote replication schedule record_nvr started.	2008/03/12	09:00:04
エラー	The remote replication schedule record_nvr_alarm failed, because the connection to failed.	2008/03/12	09:00:04
情報	The remote replication schedule record_nvr_alarm started.	2008/03/12	09:00:02

名前をつけて保存...

クリア

更新

5.8.2 システム情報

このページでは現在のシステムの状態を表示します。

- システム情報

プロセッサ

CPU使用率56.0 %

物理メモリ

合計122.9 MB

空き2.0 MB

ディスク

ディスク数1

合計容量457.6 GB

空き434.4 GB

ネットワーク

受信パケット19597259

送信パケット6170115

エラー0

その他

システム稼働時間0 日 17 時 30 分

第6章 システムのメンテナンス

この章ではシステムのメンテナンスの方法を説明します。

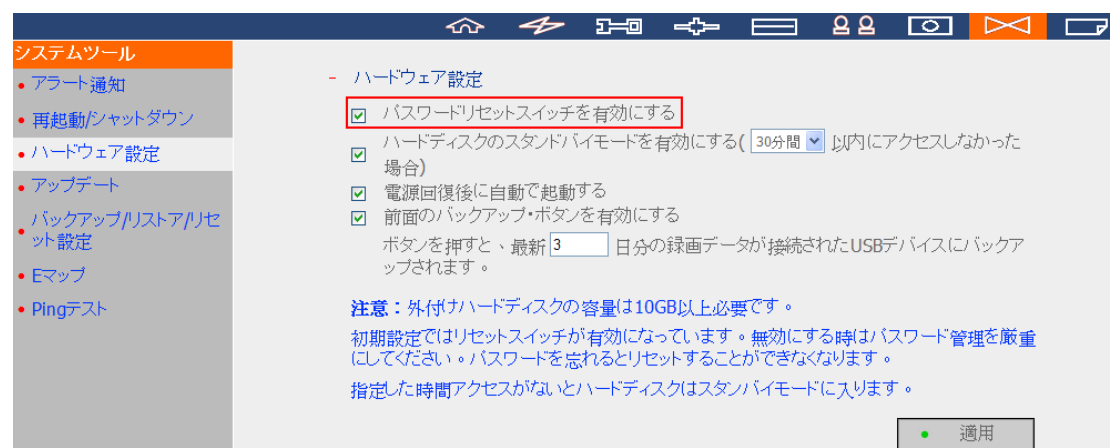
6.1 管理者パスワードとネットワーク設定のリセット

リセット・スイッチを 5 秒間押し続ければ、管理者パスワードとネットワーク設定が初期状態に戻ります。ピープ音が鳴ればリセット完了です。

リセット後、初期設定の管理者ユーザー名とパスワードでログインできます。

初期ユーザー名 : administrator
パスワード : admin

注意:ハードウェア設定でリセット・スイッチが有効になっている時のみ、リセット・スイッチを使うことができます。



6.2 停電／異常終了

停電や異常終了によって NVR がシャットダウンした時、再び電力供給が回復すると、NVR は自動的に以前の状態で起動します。再起動後の状態がおかしい時は、以下を試してください。

1. システム設定が失われている時は、再度、設定を行ってください。
2. サーバーの動作が異常の時は販売店、またはテクニカル・サポートにお問い合わせください。

こうした障害を避けるため、定期的にバックアップを取るとともに、以下の点に注意してください。

- [Chapter 5.7.2](#) に従い、再起動／シャットダウンを行います。
- 停電の恐れがある時は、重要なデータはバックアップし、NVR の電源を事前に切っておきます。

6.3 ミラーリング・ディスクのホット・スワップ

NVR はホット・スワップに対応しています。RAID 1 を設定していて、ディスクに障害が発生した時、電源を切ることなしに障害が発生したディスクを取り外し、正常なディスクと交換できます。しかしディスクが正常に作動している時は、ディスクの故障、録画ファイルの破損につながるため、ホット・スワップは行わないでください。

第7章 トラブル・シューティング

1. モニタリング・ページが表示されない

以下の点をチェックしてください。

- A. ActiveX がインストールされているかどうかを確認してください。ブラウザのセキュリティ・レベルを「中」以下に下げてください。
- B. NVR の電源が入っているかどうか、ネットワークの接続が正しいかどうかを確認してください。
- C. 同一サブネット上に NVR と同じ IP アドレスを持つ機器がないかを確認してください。
- D. NVR とパソコンの IP アドレスを確認し、同じサブネットかどうかを調べます。

2. モニタリング・ページでカメラのライブ映像が表示されない

以下の点をチェックしてください。

- A. カメラ設定ページの IP アドレス、ログインに必要なユーザー名とパスワードに間違いがないか確認してください。「接続テスト」機能を使えば、設定が正しいかどうか確認できます。
- B. パソコンとネットワーク・カメラが同じサブネット上にあり、NVR が別のサブネット上にある時、ライブ映像は表示されません。次の方法でこの問題を解決できます。
 - 方法 1: ネットワーク・カメラの IP アドレスを WAN IP アドレスとして NVR に登録する。
 - 方法 2: ルーターで内部アクセス(ループバック)を許可する設定にする。

3. 設定ページに入れない

管理者権限を持つユーザー名かどうかを確認してください。管理者ユーザーしか設定ページには入れません。

4. ライブ映像がクリアでない、時々止まる

- A. ライブ映像はネットワーク環境の影響を受けます。トラフィックに問題がないか確認してください。
- B. カメラや NVR に複数のユーザーが同時にアクセスすると、ライブ映像の表示に乱れが出ることがあります。モニタリング・ページの同時アクセス数は 3 人までとしてください。また、ブラウザのウィンドウを多く立ち上げると、それだけライブ映像の表示が遅くなります。
- C. 複数の NVR が同じカメラを録画すると、それだけパフォーマンスが低下します。運用のポリシーを検討し直してください。

5. **アラーム録画が機能しない**
 - A. 設定ページを表示して、アラーム録画を有効にしているかどうかを確認します。
 - B. インターネット経由でのアラーム録画は実行できません。
 - C. アラーム録画を有効にする場合、アラーム録画ファイルの保存日数を詳細設定ページで設定してください。設定しない時は、古いアラーム録画ファイルは自動的に上書きされます。
6. **録画設定ページで表示されるディスク予測使用容量が実際の数値と異なる**

予測値はあくまで概算です。実際に必要なディスク容量はカメラの性能、ネットワークの環境に依存します。
7. **E マップが正常に表示されない**

ファイル形式を確認してください。JPEG のみ対応しています。
8. **Finder で NVR が検出されない**
 - A. NVR に電源が入っているかどうかを確認してください。
 - B. パソコンと NVR がネットワークに接続しているかどうか確認してください。
 - C. Finder の「リフレッシュ」ボタンをクリックしてください。またパソコンのファイアウォール、セキュリティ・ソフトを解除してください。
9. **設定を変更したのに反映されない**

設定ページで設定を変更した後、「適用」ボタンをクリックしてください。
10. **IE7 で全画面表示機能が使えない**

IE7 でズーム機能を使っている時は正常に表示されません。F5 キーをクリックしてページをリフレッシュしてください。
11. **SMB、FTP、Web ファイル管理機能が使えない**
 - A. [ネットワーク設定][ファイル・サービス]で各機能が有効になっているか確認してください。
 - B. インターネット経由で NVR に接続している時、SMB と FTP は利用できません。
12. **再起動に時間がかかる**

5 分たっても再起動しない時は一度電源を落とし、それから電源を入れてください。それでも起動しない時は、テクニカル・サポートにご連絡ください。

13. eSATA によってストレージ容量を増やす方法

注意: 以下の設定を行うとディスクが初期化されます。保存してある録画ファイルをバックアップするには[5.7.3 章](#)のビデオ・バックアップ・ボタンを参照してください。

- A. eSATA ディスクを eSATA ポートに接続します。
- B. システム管理ページのデバイス設定ページを表示します。
- C. 次のいずれかのディスク・ボリュームを作成できます: RAID1 ミラーリング・ディスク・ボリューム、RAID0 ストライピング・ディスク・ボリューム、リニア・ディスク・ボリューム。

注意: eSATA ディスクはドライブ 2 として表示されます。

付録 A ハードディスク適合リスト

当製品は主要なメーカーの 3.5 インチ SATA ハードディスクドライバに対応しています。HDD 対応表は、
<http://www.qnapsecurity.com/>にてご覧ください。



弊社はその理由に関わらず、ハードディスクを適切に設置、使用しなかった場合において、データの消失や損傷における一切の責任を負わないものとします。

付録 B LED インディケータ

LED の表示でシステムのステータス、情報を確認できます。



1. USB ステータス
2. システム・ステータス
3. HDD
4. eSATA
5. LAN
6. 電源

電源を入れると LED は次のように表示されます。

1. 電源 LED が青くなります。システム LED は赤で点滅します。
2. 数秒後、短いビープ音が鳴り、システム LED が緑で点滅を開始します。
3. 1 分間お待ちください。2 度目のビープ音が鳴り、システムが起動します。

LED 表示とシステム・ステータス

LED	LED 表示とシステム・ステータス
電源	青: 電源オン
LAN	オレンジの点滅: ネットワークに接続中
HDD/ eSATA	オレンジの点滅: ディスクにアクセス中
システム・ステータス	緑: システム開始
	緑の点滅: ハードディスク未検出
	緑で 5 秒間点滅後、赤と緑が交互に点滅: ハードディスク未フォーマット
	赤の点滅: ハードディスクに不良ブロック検出
	赤の点滅: ディスク容量オーバー
USB ステータス	青: バックアップ・ボタン利用可能 青の点滅: バックアップ中

その他のステータス			
処理	LED	実行中	完了時
ファームウェアのアップデート	電源	青の点滅	青
	システム・ステータス	緑と赤が交互に点滅	緑 (長いビープ音 3 回)
シャットダウン	電源	青の点滅	消灯
	システム・ステータス	短いビープ音の後、消灯	消灯
HDD 待機モード	システム・ステータス	消灯	
RAID 1 ディスク交換時	システム・ステータス	赤 (長いビープ音 2 回)	消灯
RAID 1 再構築	システム・ステータス	赤の点滅 (長いビープ音 2 回)	緑

付録 C ダイナミック DNS の登録

ダイナミック DNS を使用する時は、ダイナミック DNS サービスでアカウントを取得する必要があります。ここでは dyndns でアカウントを取得する方法を説明します。<http://www.dyndns.com/> でアカウントとドメイン名を取得します。

DDNS を利用すれば、ISP が NVR に新しい IP アドレスを割り振っても、ドメイン名でアクセスすることができます。

注意: NVR をルーターの下に設置した時は、この機能はご利用になれません。ルーターの DDNS 機能をお使いください。

The screenshot shows a web interface for configuring DDNS. On the left is a sidebar menu with the following items: ネットワーク設定 (Network Settings), TCP/IP設定 (TCP/IP Settings), DDNS (selected), ファイルサービス (File Service), ポート管理 (Port Management), and 設定を全て表示 (Show all settings). The main content area is titled '- DDNS' and contains the following options: a checkbox for 'ダイナミックDNSサービスを有効にする' (Enable dynamic DNS service), a dropdown for 'DDNSサーバ:' (DDNS server) with 'members.dyndns.org' selected, input fields for 'ユーザ名:' (Username), 'パスワード:' (Password), and 'ホスト名:' (Host name), and two radio buttons for 'ダイナミックIPアドレス' (Dynamic IP address, selected) and '固定IPアドレス' (Fixed IP address). A green dot and the text '適用' (Apply) are visible at the bottom right of the configuration area.

登録の手順

以下の手順に従い、ダイナミック・ドメイン名を取得してください。以下はあくまで参考です。実際の画面と異なる時はサイトの指示に従ってください。

1. ブラウザを開き、<http://www.dyndns.com/>にアクセスします。**Create Account** を クリックします。

The screenshot shows the DynDNS website interface. At the top, there's a header with the DynDNS logo and a navigation bar. The main content area includes a large banner with the text 'Invisible Reliability, Obvious Value.' and a list of services. A red box highlights the 'Create Account' link in the top right corner. Below the banner, there are several sections: 'Resources', 'Services', 'Support', and 'About DynDNS'. The footer contains copyright information and links to privacy policy, acceptable use policy, and trademark notices.

DynDNS User: Pass: [Lost Password?](#) [Create Account](#) [Login](#)

[About](#) [Services](#) [Account](#) [Support](#) [News](#)

Invisible Reliability, Obvious Value.

- Run your own server
- Mail delivery solutions
- Static and dynamic IPs
- Easy-to-use web interface
- Top-notch technical support

[Learn more...](#)

DNS Services
DNS for static and dynamic IP addresses

MailHop Services
Ensure reliable mail delivery

Network Monitoring
Monitor your online services, 24x7x365

SSL Certificates
High quality digital certificates

[News](#) DynDNS Named One of Business NH Magazine's Best Company to Work For in NH

Resources
What is DNS?
Home Solutions
Business Solutions


Services
Custom DNS
Dynamic DNS
MailHop Outbound

Support
Update Clients
24/7 Premier Support
Developer's Connection

About DynDNS
Search DynDNS
DynDNS Careers
Contact Us

Copyright © 1999-2006 [Dynamic Network Services, Inc.](#) - [Privacy Policy](#) - [Acceptable Use Policy](#) - [Trademark Notices](#)

2. ユーザー名、e メール・アドレス、パスワードを入力します。サーバーからの確認メールが確実に届くよう、e メール・アドレスに間違いがないか確認してください。

 **DynDNS**[®]

User: Pass:

[Lost Password?](#) - [Create Account](#)

AboutServicesAccountSupportNews

My Account

Create Account

Login

Lost Password?

Search DynDNS

Create Your DynDNS Account

Please complete the form to create your free DynDNS Account.

User Information

Username:

E-mail Address:

Confirm E-mail Address:

Password:

Confirm Password:

Instructions to activate your account will be sent to the e-mail address provided.

Your password needs to be more than 5 characters and cannot be the same as your username. Do not choose a password that is a common word, or can otherwise be easily guessed.

About You (optional)

Providing this information will help us to better understand our customers, and tailor future offerings more accurately to your needs. Thanks for your help!

How did you hear about us:

We **do not sell** your account information to anyone, including your e-mail address.

3. サービスの内容を確認します。

Terms of Service

Please read the acceptable use policy (AUP) and accept it prior to creating your account. Also acknowledge that you may only have one (1) free account, and that creation of multiple free accounts will result in the deletion of all of your accounts.

("AUP") and any other operating rules and policies set forth by DynDNS. The AUP comprises the entire agreement between the Member and DynDNS and supersedes all prior agreements between the parties regarding the subject matter contained herein. BY COMPLETING THE REGISTRATION PROCESS AND CLICKING THE "Accept" BUTTON, YOU ARE INDICATING YOUR AGREEMENT TO BE BOUND BY ALL OF THE TERMS AND CONDITIONS OF THE AUP.

2. DESCRIPTION OF SERVICE

DynDNS is providing the Member with various DNS-based aliasing and hosting services. The Member must (1) provide all equipment necessary for its own Internet connection, including computer and modem, and (2) provide for the Member's own access to the Internet and pay any fees related with such connection. The Member agrees to provide and

I agree to the AUP: ☐

I will only create one (1) free account: ☐

87

4. 必要であればメーリング・リストの設定を行います。最後に **Create Account** をクリックします。

Mailing Lists (optional)

DynDNS maintains a number of mailing lists designed to keep our users informed about product announcements, client development, our company newsletter, and our system status. Please use the checkboxes below to alter your subscription preference. Your subscription preference may be changed at any time through the [account settings](#) page.

Announce:	<input type="checkbox"/>
MailHop:	<input type="checkbox"/>
system-status:	<input type="checkbox"/>

Next Step

After you click "Create Account", we will create your account and send you an e-mail to the address you provided. Please follow the instructions in that e-mail to confirm your account. You will need to confirm your account within 48 hours or we will automatically delete your account. (This helps prevent unwanted robots on our systems)

Create Account

5. アカウントが作成されれば、確認メッセージが登録した e メール・アドレスに送られます。メールの指示に従い、48 時間以内にアカウントを有効にしてください。確認作業が 終わると、ダイナミック・ドメイン名を利用可能になります。Web サイトの指示に従い 設定を行ってください。

付録 D 製品仕様

ソフトウェアの仕様

ライブ映像	
表示モード	シングル、4 分割、ピクチャ・イン・ピクチャ、シーケンシャル・モード
録画カメラ台数	最大 4 台
圧縮形式	Motion-JPEG/MPEG-4(カメラに依存)
録画設定	解像度、画質、フレームレート
E マップ	E マップ表示機能
録画	
録画モード	連続、マニュアル、スケジュール、アラーム、モーション、スナップショット
アラーム録画時のバッファ・サイズ(検知前後)	検知前:300 秒/検知後:300 秒 (合計 600 秒=10 分間)
録画性能	QVGA/ CIF (320×240)サイズ最大 120 フレーム VGA(640×480)サイズ最大 40 フレーム * 実際の性能は環境によって異なります。
ファイル形式	AVI(Windows Media Player での再生が可能)
再生	
再生モード	再生、一時停止、停止、早送り、全画面表示
録画検索	日時による検索
プレイヤー	デフォルトのビデオ・プレイヤーによる再生
ダウンロード	Web ページ上でのクリック
ストレージ	
ディスク・モード	単独、RAID 0、RAID 1、JBOD/リニア
容量	3.5" SATA I/II×1(最大 1TB、eSATA 利用で最大 2TB に拡大)をサポート
ファイル・サービス	Web ファイル管理、FTP、SMB/CIFS
ネットワーク	
プロトコル	HTTP、TCP/IP、SMTP、DHCP、固定 IP、DNS、DDNS、FTP、NTP、UPnP
カメラ IP アドレス、ポート	各カメラごと LAN/WAN の IP アドレスを設定
ユーティリティ・ソフトウェア	
Finder	NVR の検出とかんたん設定

セキュリティ	
オペレーション・システム	クラッシュやウィルスの攻撃とは無縁のエンベデッド・リナックス
ユーザー管理	ユーザーごとにライブ表示、録画再生できるカメラを設定可能(登録ユーザー数は最大 32 人)
アラート通知	e メール、ブザー、イベント・ログ
UPS	APC をサポート(USB タイプの UPS)
イベント・ログ	全てのイベントについて記録
クライアント PC の仕様	
CPU	Pentium 4 CPU 2 GHz 以上
メモ	512 MB 以上
オペ	Windows XP/Vista (32 bit)
ブラ	Internet Explorer 6.0 以降
ネッ	10/100 Mbps 以上
モニ	1024 × 768 pixel 以上を推奨
サポートしている言語	
English/ French/ German/ Italian/ Japanese/ Spanish/ Simplified Chinese/ Traditional Chinese/ Danish/ Dutch/ Finnish/ Korean/ Norwegian/ Polish/ Portuguese/ Russian/ Swedish	
証書	
CE、FCC、VCCI、BSMI	

ハードウェアの仕様

HDD	3.5" SATA I/II×1(最大 1TB、eSATA 利用で最大 2TB に拡大)をサポート (標準で 250GB の HDD1 枚搭載)
LAN ポート	Gigabit RJ-45 イーサネット・ポート×1
LED インディケータ	電源、USB、ステータス、LAN、ハードディスク
USB	USB ポート×3:ワンタッチ・バックアップ及び UPS 用に使用
ボタン	USB 自動バックアップ・ボタン、電源ボタン、リセット・ボタン
用途	デスクトップ型
外形寸法	218.4(D) × 60(W) × 165.5(H)mm
重量	乾燥重量:0.71 Kg(HDD なし) 総重量:1.57 Kg(HDD なし)
温度	0~35℃
湿度	0%~85% R.H.
電源	Input: 100-240V AC, 50/60Hz, Output: 12V DC, 3A
安全設計 K	Lock セキュリティ・スロット

*設計仕様は予告なく変更される場合があります。

付録 E 対応ネットワーク・カメラ・リスト

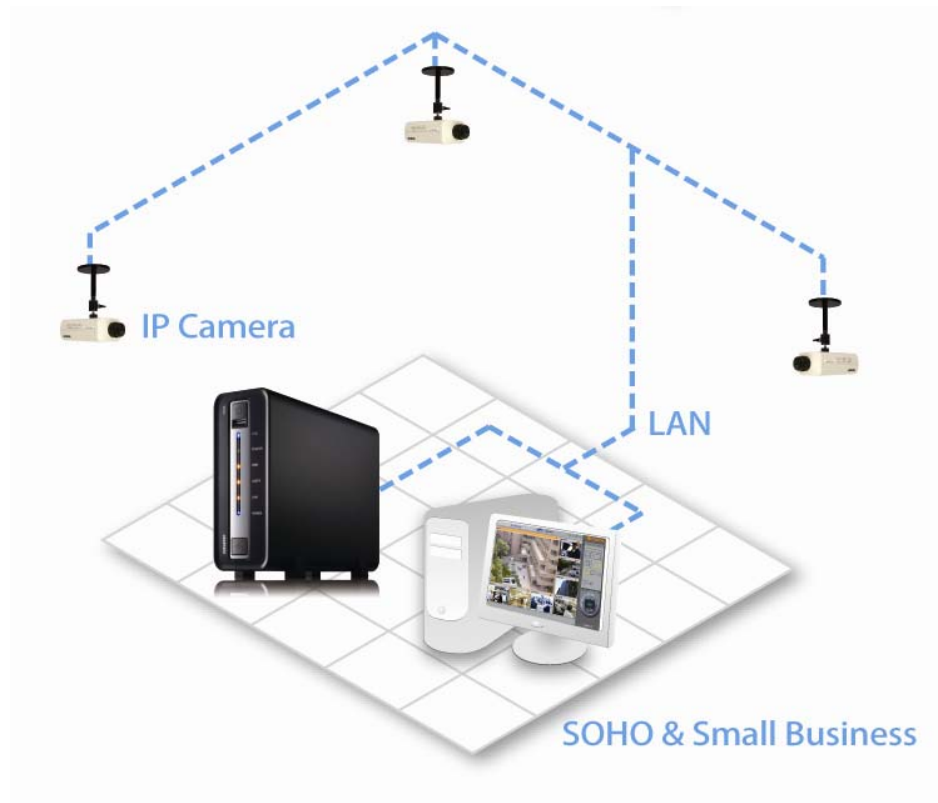
AXIS Network Camera	AXIS 205
	AXIS 206
	AXIS 206M
	AXIS 207/ 207W
	AXIS 207M/ 207MW
	AXIS 2100
	AXIS 2130R
	AXIS M1011/M1011-W
	AXIS M1031-W
D-Link Network Camera	DCS-2120
	DCS-2121
	DCS-3220 (G)
	DCS-3420
	DCS-5220
	DCS-5300 (G)
	DCS-6620 (G)
	DCS-900 (A) (B1) (B2)
EDIMAX Network Camera	IC-1510
	IC-1510 Wg
	IC-3010
	IC-3010 Wg
	IC-7000PT
	IC-7000PTn
EtroVision Network Camera	EV3130/ 3131
	EV3830
	EV6130
	EV6332
	EV6530
iPUX Network Camera	ICS-1001/ ICS-1011
	ICS-1003/ ICS-1013
	ICS-1300/ ICS-1310
	ICS-130A/ ICS-131A
LevelOne Network Camera	FCS-0010/ WCS-0010
	FCS-0020/ WCS-0020
	FCS-1010/ WCS-2010
	FCS-1030/ WCS-2030
	FCS-1040/ WCS-2040
	FCS-1060/ WCF-2060
	FCS-1070/ WCS-2070
	FCS-1091/ WCS-1091
	FCS-3000
	FCS-3021
	FCS-5030
Linksys Network Camera	PVC-2300
	WVC-200

	WVC54GCA
Panasonic Network Camera	BL-C131
	BL-C111
	BL-C30
	BL-C10
	BL-C20
	BL-C1
TRENDnet Network Camera	TV-IP212/ TV-IP212W
	TV-IP312/ TV-IP312W
	TV-IP410/ TV-IP410W
	TV-IP422/ TV-IP422W
Vivotek Network Camera	IP3112/ IP3122
	IP3111/ IP3121
	IP3132
	IP3135/ IP3137
	PT3112/ PT3122
	PT3117/ PT3127
	IP7131/ IP7132
	IP7135/ IP7137
	PT7135/ PT7137
	IP7138/ IP7139
Y-CAM Network Camera	Y-CAM White
	Y-CAM Black

*対応カメラの最新情報は弊社 Web サイトを参照してください。

付録 F 設定例

例 1: NVR、ネットワーク・カメラ、モニタリング PC が同じネットワーク内にある場合

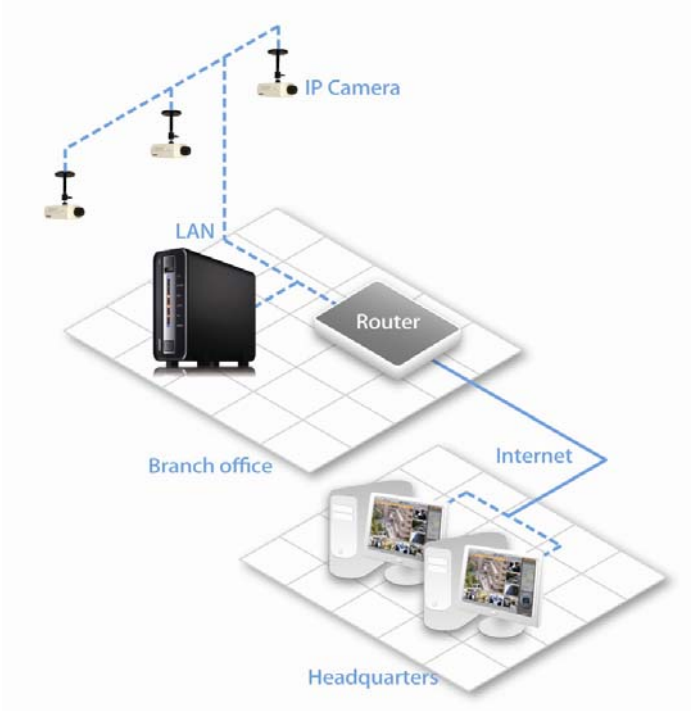


SOHO や中小企業におけるネットワーク監視システム

	IP アドレス
NVR	192.168.1.1
PC	192.168.1.100
カメラ 1	192.168.1.101
カメラ 2	192.168.1.102
カメラ 3	192.168.1.103

カメラが増えた時はその分、NVR に登録していきます。

例 2: NVR とネットワーク・カメラが同じルーターの下にあり、インターネット経由でモニタリングする場合



	IP アドレス	ポート・マッピング
NVR	192.168.1.1	8000
カメラ 1	192.168.1.101	8001
カメラ 2	192.168.1.102	8002
カメラ 3	192.168.1.103	8003
ルーターの WAN IP	219.87.144.205	
PC	10.8.10.100	

インターネットで NVR やカメラにアクセスするためには、以下の設定が必要です。

Step 1. ルーターのポート・マッピング(バーチャル・サーバー)。

From	Forward to
219.87.144.205:8000	192.168.1.1:80
219.87.144.205:8001	192.168.1.101:80
219.87.144.205:8002	192.168.1.102:80
219.87.144.205:8003	192.168.1.103:80

Step 2. NVR のカメラ設定では、カメラのプライベート IP アドレスを登録し、オプションの WAN アドレスにルーターの WAN IP アドレス(またはドメイン名)とポート番号を登録します。

注意:カメラ設定では LAN IP と WAN IP の両方を登録する必要があることに注意してください。

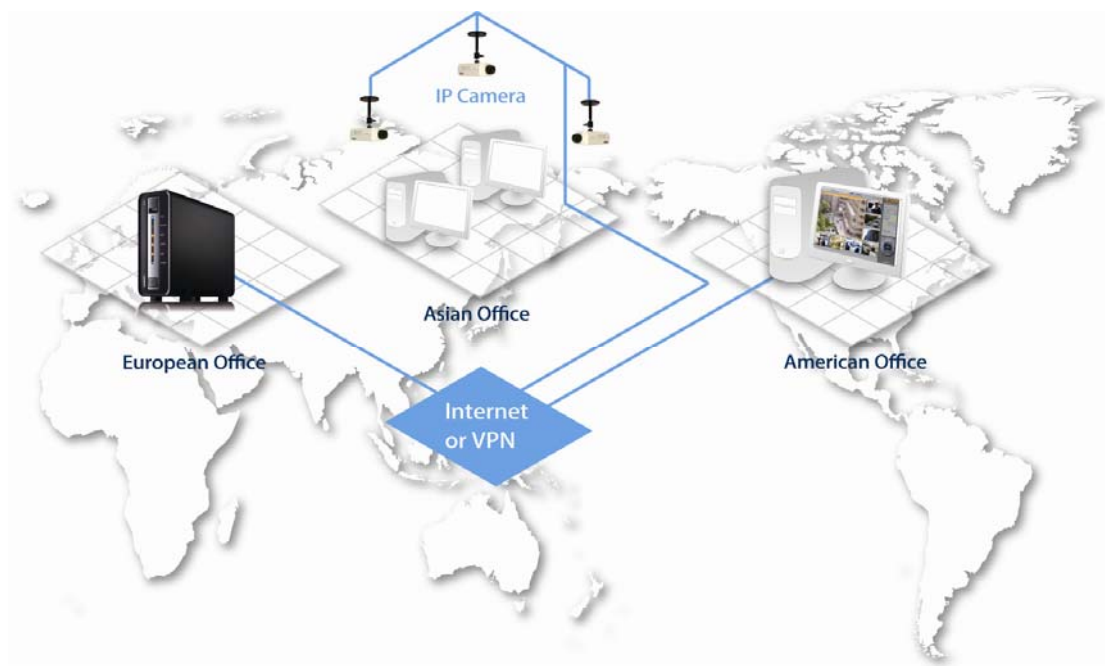
From	Forward to
219.87.144.205:21	192.168.1.1:21
219.87.144.205:139	192.168.1.1:139
219.87.144.205:445	192.168.1.1:445

上記 2 つの設定を行えば、アドレス「http:// 219.87.144.205:8000」を使ってインターネット経由でアクセスできます。ユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。

* NVR に 80 番ポートをマッピングした時は「http:// 219.87.144.205」でアクセスしてください。

注意:ルーターが固定 IP を持たない時は、ルーターの DDNS 機能を用いる必要があります(または Panasonic のネットワーク・カメラの DDNS 機能)。それ以外の設定は上記と同じです。

例 3:NVR とネットワーク・カメラがインターネット経由で接続される場合



	IP アドレス
NVR	219.87.144.205
カメラ 1	61.62.100.101
カメラ 2	61.62.100.102
カメラ 3	61.62.100.103

この例では、カメラの LAN IP アドレスとして WAN IP アドレスを登録することになります。

注意:カメラが 80 番以外のポートを使用する時は、そのポート番号も登録します。

例 4: NVR と IP カメラがルーターの下に設置される場合

	IP アドレス
NVR 1	192.168.1.101
NVR 2	192.168.1.102
NVR 3	192.168.1.103
ルーターの WAN IP	219.87.145.205

各 NVR にインターネット経由で FTP 接続する場合、次のように設定します：

手順 1. ルーターのポート・マッピング(バーチャル・サーバー)を設定する


	From	Forward to
NVR 1	219.87.145.205:2001	192.168.1.101:21
NVR 2	219.87.145.205:2002	192.168.1.102:21
NVR 3	219.87.145.205:2003	192.168.1.103:21

NVR 1 への FTP 接続：ftp://219.87.145.205:2001


NVR 2 への FTP 接続：ftp://219.87.145.205:2002

NVR 3 への FTP 接続：ftp://219.87.145.205:2003

手順 2. NVR の FTP ポート・マッピングを有効にする

録画再生ページの  このボタンを使って NVR に FTP 接続する時は設定＞ネットワーク設定＞ファイルサービスで FTP ポート・マッピングを有効にする、にチェックを入れ、バーチャル・サーバーで使用するポート番号を入力します。

	ポート番号
NVR 1	2001
NVR 2	2002
NVR 3	2003

上の 2 手順を行えば、録画再生ページの  このボタンをクリックすることで、IE ブラウザを使って NVR に FTP 接続が可能になります。ログインするためにユーザー名とパスワードを入力してください。

テクニカル・サポート

インスタント・メッセージを使ったテクニカル・サポート、カスタマー・サービスを行っています。

Website: <http://www.qnapsecurity.com/>

E-mail: support@qnap.com (英語) ; info@rodweb.co.jp (日本語)

MSN: support@qnap.com (英語)

SKYPE: qnapskype (英語)